

青 梅 市 の 社 会 教 育

令 和 5 年 度 版

青 梅 市 教 育 委 員 会

目 次

第1章	市勢の概要	
1	沿 革	7
2	世帯と人口	8
第2章	社会教育の概要と教育行財政の状況	
1	青梅市教育委員会の教育目標	11
2	青梅市教育委員会の基本方針	11
3	社会教育の沿革	12
4	生涯教育部機構・事務分掌	19
5	令和5年度社会教育関係予算および決算の状況	20
6	社会教育関係予算の推移	20
第3章	社会教育課の事業	
1	社会教育委員活動	23
2	青少年委員活動	24
3	行事傷害補償制度	24
4	生涯学習推進本部	24
5	生涯学習推進市民会議	24
6	生涯学習だよりの発行	24
7	生涯学習講師・指導者およびボランティア協力者等人材登録制度	25
8	生涯学習サークル登録団体状況	25
9	青梅市生涯学習まちづくり出前講座	25
10	青少年健全育成事業	28
11	成人式	29
12	生涯学習事業	29
13	学校施設（音楽室）開放	32
14	掌理団体体育成事業	32
15	青少年リーダー育成研修会	33
16	国際理解講座	33
17	子ども体験塾事業	34
18	御岳山ふれあいセンター施設概要	34
19	青梅市文化交流センター（ネッツたまぐーセンター）施設概要	34
20	視聴覚教育事業	35
21	芸術文化事業	37
第4章	文化財保護関係事業	
1	郷土博物館事業	41
2	文化財保護事業	43
第5章	美術館関係事業	
1	美術館運営について	49
2	美術館運営委員会活動	49
3	展示事業	49
4	普及事業	51
5	収集事業	51

6	美術館施設整備経費	52
7	青梅市美術作品取得基金	52
8	青梅市美術作品選定会議	53
9	収蔵作品貸出	53
10	美術館施設概要	53
第6章	吉川英治記念館事業	
1	吉川英治記念館について	57
2	記念館事業	57
第7章	図書館関係事業	
1	図書館について	61
2	図書館運営協議会の開催	65
3	子ども読書活動推進事業	66
4	西多摩地域図書館広域利用	67
5	図書館施設概要	68
	(社会教育施設配置図)	69
6	図書館の利用状況	70
第8章	スポーツ関係事業	
1	スポーツ推進事業	75
2	スポーツ振興奨励関係	80
3	青梅マラソン大会開催	81
4	奥多摩駅伝競走大会	83
5	学校体育施設開放	84
6	屋内プール開放事業	84
7	西多摩地域広域行政圏協議会共同事業	85
8	総合体育館	85
9	永山公園総合運動場	91
10	市民球技場	91
11	わかぐさ公園野球場	91
12	ちがむら球技場	92
13	東原公園球技場	92
14	友田レクリエーション広場	92
15	青梅スタジアム	92
16	東原公園水泳場	93
17	わかぐさ公園プール	93
18	沢井市民センタープール	93
19	運動広場	93
20	一般スポーツ施設整備	94
21	水泳場整備	95
22	運動広場整備	95
23	スポーツ施設概要	96
第9章	社会教育関係委員名簿	
1	教育委員	105
2	社会教育委員	105

3	青少年委員	105
4	生涯学習推進市民会議委員	106
5	文化財保護審議会委員	106
6	文化財保護指導員連絡協議会	106
7	美術館運営委員会委員	107
8	図書館運営協議会委員	107
9	学校施設開放運営委員会委員	107
10	青梅市文化交流センター運営協議会委員	108
11	青梅市スポーツ振興審議会委員	108

第 1 章 市 勢 の 概 要

1 沿 革

東京都心から西方約 50 キロメートルに位置し、西部が秩父多摩甲斐国立公園に含まれる青梅市は、緑豊かな自然と人心の温かさをもつ住み良いまちである。

この地方に人びとが住むようになったのは、市内から旧石器時代の遺物が出土していることから、1万5千年ぐらい前のことであるといわれている。平安時代末期から鎌倉時代にかけて、武蔵御嶽神社や観音寺をはじめとする社寺が建立され、人びとの信仰の対象となった。市内各地に集落ができあがっていったのもこのころである。

中世に入ると平将門の子孫と称する三田氏が台頭し、この地方を支配するようになるが、戦国時代末、小田原北条氏との戦いに敗れ滅亡すると、その後、この地はおよそ 30 年にわたって北条氏の支配下に置かれた。

江戸時代になると付近一帯は幕府の直轄地になり、森下には陣屋がおかれた。江戸への物資輸送のため道路が整備されると、青梅は市場集落として繁栄した。

明治時代、廃藩置県が行われ、明治 5 年に青梅は神奈川県に属した。それまでは多くの村々に分かれていたが、明治 22 年に 1 町 6 村に合併された。さらに明治 26 年からは東京府に編入された。昭和 26 年には青梅町、調布村、霞村が合併して市制を施行し、さらに昭和 30 年には吉野村、三田村、小曾木村、成木村の 4 村を併合して多摩地区の中核都市として発展してきた。

昭和 46 年以来、6 次にわたる総合長期計画を策定し、首都圏における業務核都市にふさわしいまちづくりを総合的に推進してきた。人口減少・少子高齢化の進行など、さまざまな社会変化に直面し、行政課題も多様化、複雑化している中で、新たな時代に対応できるまちづくりを目指し、市民とともに本市の将来像と市政運営の基本的方向を明らかにした「第 7 次総合長期計画」を策定し、この実現を目指してまちづくりを進めている。

(1) 市制施行 昭和 26 年 4 月 1 日 (全国 262 番目、東京都 5 番目)

(2) 位 置 東経 139 度 16 分 30 秒 (市役所におけるもの)

北緯 35 度 47 分 16 秒

海拔 186.6 メートル

(3) 規 模

人 口		面 積	人 口 密 度	人口集中 地区人口	産 業 構 造			
					区 分	第 1 次	第 2 次	第 3 次
国勢調査	2 年	133,535	103.31 km ²	人	就業人口	人	人	人
	27 年	137,381		1,292.6		633		
住民登録	6.3.31	129,178	東西 17.2km 南北 9.0km	1,329.8	2 年 国勢調査	%	%	%
	5.3.31	130,060		1,250		1.2	26.2	72.6
令和 5 年度 基準財政需要額	千円	23,367,370	令和 5 年度 基準財政収入額	千円	標準 財政規模	千円	財政力指数 (単年度)	0.780 (0.782)
				18,281,909		28,543,785		

注 住民登録人口には、外国人登録人口を含む。

2 世帯と人口

(1) 最近10年間の人口と世帯の推移

年次	世帯	総人口	男	女
27	61,130 世帯	137,052 人	68,617 人	68,435 人
28	61,897 世帯	136,750 人	68,617 人	68,133 人
29	62,306 世帯	135,986 人	68,258 人	67,728 人
30	62,882 世帯	135,248 人	67,954 人	67,294 人
31	63,142 世帯	134,086 人	67,393 人	66,693 人
R2	63,432 世帯	133,032 人	66,794 人	66,238 人
R3	63,894 世帯	132,145 人	66,357 人	65,788 人
R4	64,324 世帯	131,124 人	65,846 人	65,278 人
R5	64,640 世帯	130,274 人	65,420 人	64,854 人
R6	65,181 世帯	129,468 人	65,036 人	64,432 人

ア 数値は、毎年1月1日現在の住民登録人口（外国人登録人口含む）による。

イ 昭和26年4月1日 市制施行日人口 36,094 人

ウ 昭和30年4月1日 4村併合時人口 54,754 人

(2) 市民センター管内の世帯と人口

名称	世帯	人口		
		計	男	女
青梅 市民センター	5,051 世帯	9,888 人	4,890 人	4,998 人
長淵 "	9,762 世帯	19,405 人	9,817 人	9,588 人
大門 "	10,037 世帯	21,467 人	10,758 人	10,709 人
梅郷 "	4,800 世帯	9,923 人	4,928 人	4,995 人
沢井 "	1,529 世帯	3,040 人	1,507 人	1,533 人
小曾木 "	1,764 世帯	3,088 人	1,511 人	1,577 人
成木 "	820 世帯	1,484 人	749 人	735 人
東青梅 "	8,256 世帯	15,146 人	7,502 人	7,644 人
新町 "	9,884 世帯	20,398 人	10,636 人	9,762 人
河辺 "	8,188 世帯	14,895 人	7,452 人	7,443 人
今井 "	5,158 世帯	10,544 人	5,209 人	5,335 人
合計	65,249 世帯	129,278 人	64,959 人	64,319 人

(R6. 3. 1 現在)

第 2 章 社会教育の概要と教育行財政の状況

1 青梅市教育委員会の教育目標

青梅市の教育は、郷土の歴史と文化を尊重し、文化の継承と豊かな青梅の創造を目指し、平和な国家および社会の形成者として自主的かつ進取の精神にみちた健全な人間の育成と広く国際社会に生きる市民の育成とを期して、行われなければならない。

また、社会や時代の変化に伴う課題をとらえ、将来の展望をもった広い視野に立つ柔軟な発想を基に、未来を担う人間の育成を図ることが重要である。

青梅市教育委員会は、このような考え方に立つとともに、日本国憲法および教育基本法にのっとり、以下の「教育目標」に基づき、学校教育および社会教育を推進する。

～青梅市教育委員会教育目標～

青梅市教育委員会は、子どもたちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、郷土を愛する人間性豊かな市民として成長することを願い、

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 社会の一員としての自覚をもち、勤労と責任を重んじ、社会に貢献しようとする人間
- 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間の育成に向けた教育の充実、推進を図る。

また、学校教育および社会教育を充実し、だれもが生涯を通じ、自らの目標を目指して学び、互いに認め、支え合うことができる社会の実現を図る。

そして、教育は活力ある地域の中で、家庭、学校および地域のそれぞれが責任を果たし、連携して行うものであるとの認識に立って、すべての市民が教育に参加することを目指していく。

2 青梅市教育委員会の基本方針

青梅市教育委員会は、「教育目標」を達成するために、以下の「基本方針」に基づき、青梅の特性を生かして、総合的に教育施策を推進する。

(1) 基本方針1 「人権尊重の精神」と「社会貢献の精神」の育成

すべての市民が人権尊重の理念を正しく理解するとともに、思いやりの心や社会生活の基本的ルールを身に付け、協調と責任ある行動をとり、社会に貢献しようとする精神をはぐくむことが求められている。

そのために、人権教育および心の教育を充実するとともに、社会の一員としての自覚や公共心をもち自立した個人を育てる教育を推進する。

(2) 基本方針2 「豊かな個性」と「創造力」の伸長

国際化や高度情報化など社会の変化に対応できるよう、児童・生徒一人一人の思考力、判断力、表現力などの資質・能力を育成することが求められている。

そのために、基礎的・基本的な学力の向上を図り、児童・生徒の個性と創造力を伸ばす教育などを重視するとともに、広く国際社会に生きる市民を育成する教育を推進する。

(3) 基本方針3 生涯学習の推進と社会教育の充実

市民が生涯を通じ、主体的に学習機会を選択して学ぶことができるような生涯学習社会を実現することが求められている。そのために、「青梅市生涯学習推進計画」にもとづいた施策の推進に努めるとともに、学習環境を整備し、「ともに学んで生きるまち」を目指して社会教育の充実を図る。

(4) 基本方針4 生涯を通じた多様なスポーツ・レクリエーションの振興

市民が生涯に渡ってスポーツ・レクリエーションに励み、それぞれのライフステージ・スタイルに応じた多様な関わり方で、スポーツに親しむことができる環境の構築が求められている。

そのために、「青梅市スポーツ推進計画」にもとづいた施策を推進し、「する」「みる」「ささえる」などの多様な観点から、自発的にスポーツに関わることができる環境の実現を目指す。

(5) 基本方針5 文化・芸術の振興

市民が生涯を通じて、文化・芸術に親しむ機会の充実が求められている。

そのために、優れた文化・芸術や貴重な文化財を通じ、市民がひとしく文化を享受し、創造活動ができるよう文化・芸術活動への支援に努める。

(6) 基本方針6 「市民の教育参加の促進」と「主体的な教育行政の推進」

家庭・学校・地域が相互に連携・協力をすることによって、すべての市民の教育参加を進め、教育行政を力強く展開していくことが求められている。

そのために、青梅市の特性を生かした主体的な教育行政を推進するとともに、市民からより信頼される学校づくりに向けて、学校経営の改革を進めていく。

3 社会教育の沿革

(1) 国における取組み

平成15年、中央教育審議会の答申「新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について」において、半世紀の間の社会の大きな変化と国民の意識の変容を踏まえ、新しい時代にふさわしい教育の実現に向け、各教育分野にわたる改革の必要性が謳われている。教育の基本理念として、生涯学習の理念を新たに規定すること、家庭教育の支援、社会教育の振興について規定することが提言された。

中央教育審議会の答申を受け、平成18年12月に、教育基本法が改正され、「生涯学習の理念」(第3条)が規定されるとともに、「社会教育第12条)」の条文に加え、「家庭教育(第10条)」「幼児期の教育(第11条)」「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携教育(第13条)」へと拡大された。

平成20年2月、中央教育審議会の答申「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について～知の循環型社会の構築を目指して～」では、「国民一人ひとりの生涯を通じた学習への支援」と「社会全体の教育力の向上」の2つを柱として、具体的な方策が提言された。社会教育施設等を活用した多様な学習の場の充実や、学校を地域の拠点として社会全体で支援する取り組みの推進等が提言されている。

平成20年6月には、社会教育法が改正され、教育基本法の改正を踏まえた規定の整備が行われた。

平成25年4月、中央教育審議会の第2期教育振興基本計画の答申の中で、わが国では「自立・協働・創造に向けた一人一人の主体的な学び」が求められており、一人一人が生涯にわたって能動的に学び続け、様々な力を養い、その成果を社会に生かしていくことが可能な生涯学習社会を目指していく必要があることが提言され、そのための4つ基本的方向性が示された。

平成27年4月の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」の施行により、従前の教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置、「総合教育会議」の設置や教育に関する「大綱」を首長が策定すること等を内容とする、教育委員会制度の改正が行われた。

平成27年12月、中央教育審議会の答申「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方について」において、教育改革や地方創生の動向を踏まえた、学校と地域の連携・協働を一層推進するための方策として、社会教育の体制である、地域住民や団体等のネットワーク化等により学校と協働活動を推進する「地域学校協働本部」の整備が提言された。

平成28年5月、中央教育審議会の答申「個人の能力と可能性を开花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保証の在り方について」において、生涯学習による可能性の拡大、自己実現及び社会貢献・地域課題解決に向けた環境整備が提言された。

平成29年3月、「次世代の学校・地域」創生プランを踏まえ、社会教育法が改正された。

平成29年4月、各教育委員会がそれぞれの地域や学校の特色を生かしつつ、円滑かつ効果的に地域学校協働活動を推進していくことができるよう、「地域学校協働活動の推進に向けたガイドライン」を策定した。

平成30年4月、第四次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が示された。

平成 30 年 9 月、放課後児童クラブの待機児童の早期解消、放課後児童クラブと放課後子供教室の一体的な実施の推進等による全ての児童の安全・安心な居場所の確保を図ること等を内容とした「新・放課後子ども総合プラン」を厚生労働省と共同で策定した。

平成 30 年 12 月、中央教育審議会の答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」において、今後の地域における社会教育および社会教育施設の在り方が示され、「社会教育」を基盤とした、人づくり・つながりづくり・地域づくりに向けて、学びへの参加のきっかけづくりの推進、多様な主体との連携・協働の推進、多様な人材の幅広い活躍の促進、社会教育の基盤整備と多様な資金調達手法の活用等が提示された。

平成 31 年 1 月、中央教育審議会の答申「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について」では、社会教育施設や社会教育関係団体と学校の連携の重要性が示された。

(2) 東京都における取組み

平成 17 年 1 月、東京都生涯学習審議会の答申「子ども・若者の『次世代を担う力』をはぐくむための教育施策のあり方について～『地域教育プラットフォーム』構想を推進するための教育行政の役割」において、学校教育と社会教育が連携し、学校・家庭・地域の教育力の再構築を目指した教育施策のあり方が示された。

平成 20 年 5 月策定の「東京都教育ビジョン（第 2 次）」においては、目指すべき教育の柱として「社会全体で子どもの教育に取り組むこと」と「生きる力をはぐくむ教育を推進すること」を挙げ、取り組むべき施策が示された。

同年 12 月、東京都生涯学習審議会の答申「東京都における『地域教育』を振興するための教育行政のあり方について—社会教育の役割を中心に—」では、子どもから大人まであらゆる層の教育参加を通じて課題解決に取り組むという地域教育行政の基本スタンスが示されている。

平成 25 年 4 月、「東京都教育ビジョン（第 3 次）」において、「社会全体で子供の「知」「徳」「体」を育み、グローバル化の進展など変化の激しい時代における、自ら学び考え行動する力や社会の発展に主体的に貢献する力を培う」ことが基本理念として示された。

平成 27 年 11 月の「東京都教育施策大綱」策定を受け、「東京都教育ビジョン（第 3 次）」の一部改定を示し、「知」「徳」「体」「学校」「家庭」「地域・社会」の 6 つの柱に、「オリンピック・パラリンピック教育」を柱の 1 つに加え、7 つの柱の構成とした。

平成 28 年 2 月、東京都生涯学習審議会の「今後の教育環境の変化に対応した地域教育の推進方法について—地域教育プラットフォーム構想の新たな展開—」において、地域教育プラットフォーム構想の到達点と課題を押さえた今後の展開と、保護者や地域住民、企業、NPO 等社会を構成する様々な主体が果たせる役割について、教育改革の動向を踏まえた方向性が示された。

平成 29 年 1 月、平成 32 年度までを対象として策定された新たな「東京都教育施策大綱」では、東京都の将来像と目指すべき子供たちの姿を挙げ、取り組むべき事項についての方針が示された。

平成 31 年 3 月、「東京都教育ビジョン（第 4 次）」において、「子供の「知」「徳」「体」を育み、社会の持続的な発展に貢献する力を培う」「学校、家庭、地域・社会が相互に連携・協力して子供を育てる」ことが基本的な方針として示された。

令和 6 年 3 月、「東京都教育ビジョン（第 5 次）」において、「誰一人取り残さず、すべての子どもが将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育」を推進することとした。

(3) 青梅市における取組み

ア 昭和 34 年度～令和 4 年度

昭和 34 年度	社会教育委員制度発足。10 人の委員による社会教育委員会議がスタート
昭和 36 年度	婦人学級を足場に初の自主グループが誕生
昭和 38 年度	青年学級が全国優良青年学級として文部大臣表彰を受ける
昭和 41 年度	市民会館が開館
昭和 46 年度	社会教育課に体育係を設置

	教育センターが完成。社会教育課を市民会館から移設
昭和 47 年度	大門図書館が開館
昭和 48 年度	郷土博物館が完成。博物館管理係を設置
昭和 55 年度	総合体育館が開館。社会教育課体育係が体育課として独立
昭和 57 年度	青少年の音楽活動や婦人活動の行える婦人青少年研修センターが釜の淵市民館に完成。芸術文化奨励制度が発足
昭和 59 年度	市立美術館が開館
昭和 60 年度	河辺市民センター、新町市民センターが落成 総合体育館運営委員会を廃し、スポーツ振興法にもとづくスポーツ振興審議会を設置
昭和 62 年度	都立青梅図書館が廃止、改修し青梅市中央図書館として開館
平成 元 年度	中央図書館と市内 9 市民センター図書館のオンライン化が完了
平成 5 年度	多摩東京移管 100 周年にあたり、記念事業を実施
平成 6 年度	青梅市女性問題協議会を設置
平成 7 年度	男女共同参画社会の実現を目指す推進計画策定 市民センター建設担当を設置 青梅市史（上巻・下巻）発刊
平成 8 年度	市民センターの通年開館を開始 「青梅市生涯学習推進本部」を設置
平成 9 年度	生涯学習推進の目標や基本方針、推進体制を内容とする「青梅市生涯学習推進計画」を策定 生涯学習人材登録制度開始、人材ガイドブックを発行 旧第九・第十小学校をそれぞれ上成木ふれあいセンター、北小曾木ふれあいセンターとして開館
平成 10 年度	青梅市生涯学習推進市民会議を設置 青梅市生涯学習推進計画を策定 今井市民センター体育館完成
平成 12 年度	文部科学省の委嘱事業「おうち子ども情報局」を教育センター内に開設 青少年の健全育成事業「親子ふれあい綱引き大会」開始 今井市民センター完成
平成 13 年度	教育センター内に生涯学習室（まなびいルーム）を開設 教育センターおよび沢井市民センター内にパソコン教室を設置 市制 50 周年を記念し、「NHK 夏期巡回ラジオ体操」「東京ポップスオーケストラ公演」など、さまざまな事業を実施。
平成 14 年度	完全学校週 5 日制実施にともない、学校開放講座・ジュニアスポーツ教室を開設 市内小・中学生の美術館観覧料の免除（土曜日）を実施 IT 講習会・IT サポート事業を開始 「親子ふれあい綱引き大会」全市大会を実施
平成 15 年度	青梅市生涯学習まちづくり出前講座を開始 社会教育施設予約管理システムの第 1 次導入 旧都立青梅青年の家を青梅市永山ふれあいセンターとして改修、開設
平成 16 年度	パソコン・携帯電話・利用者端末（キオスク端末）による社会教育施設予約を開始 今井小学校、第二中学校の音楽室を新たな学校開放の場として提供 市立美術館開館 20 周年 「青梅市子ども読書活動推進計画」を策定。インターネットによる蔵書予約サービスを開始 「青梅市スポーツ振興計画」を策定

平成 17 年度	釜の淵市民館および 4 か所のふれあいセンターについて平成 18 年 4 月 1 日から指定管理者による管理を導入するための基本協定を締結 武蔵御嶽神社境内の整備事業などに文化財保存事業費を交付 「青梅市スポーツ振興計画」にもとづき総合型地域スポーツクラブ設立に向けた啓発を実施
平成 18 年度	東京都市長会政策提言にもとづく子ども体験塾事業実施 釜の淵市民館および 4 か所のふれあいセンターにおいて指定管理者による管理運営開始
平成 19 年度	子どもたちの安全・安心な活動拠点を提供する「放課後子ども教室」モデル事業開始 社会教育委員会議において、家庭教育に関する提言「家庭のスローガン」策定 河辺駅北口に新しい中央図書館を開館
平成 20 年度	市民センター改革により市民センターが市長部局へ移行 「第四次青梅市生涯学習推進計画」（平成 21 年度～平成 25 年度）策定 中央図書館を本館とし、市民センター設置の図書館と青梅図書館（旧中央図書館）を分館に位置付け 美術館で、多摩秀作美術展にかわる公募展「ビエンナーレ OME 2009」を開催 「第二次青梅市子ども読書活動推進計画」策定
平成 21 年度	青梅市社会教育委員会議に青梅市における社会教育のあり方について、諮問・答申 放課後子ども教室を本実施 中央図書館入館者数 100 万人を達成 まるとアート支援事業開始
平成 22 年度	青梅市教育センターの廃止に伴い、教育センター内の業務が各施設に移転 スポーツに関する事務を市長が管理、執行となる 文化課を創設 施設の使用料改定および減免規定の改正 東日本大震災の影響に伴う計画停電の対応として施設利用を一部中止
平成 23 年度	市制 60 周年を記念して、特別展や文学講演会を実施 中央図書館来館者数 200 万人を達成
平成 24 年度	青梅市の名誉市民、故吉川英治氏の没後 50 周年を記念した講演会を実施 老朽化と利用者減少に伴い上成木ふれあいセンターを閉鎖 中央図書館来館者数 300 万人を達成
平成 25 年度	「第五次青梅市生涯学習推進計画」（平成 26 年度～平成 30 年度）策定 「第三次青梅市子ども読書活動推進計画」策定
平成 26 年度	埼玉県飯能市立図書館と相互利用を開始
平成 27 年度	老朽化と利用者減少に伴い北小曾木ふれあいセンターを閉鎖 「青梅市図書館基本計画」策定 埼玉県入間市立図書館と相互利用を開始 図書館の効果的・効率的な管理運営を図るため、3 月 31 日をもって東青梅図書館および河辺図書館を廃止
平成 28 年度	施設の老朽化により青梅市民会館を閉鎖 青梅市新生涯学習施設（仮称）建設に向けて、基本計画に着手 中央図書館および 9 か所の分館図書館に指定管理者制度を導入 中央図書館来館者数 500 万人を達成
平成 29 年度	青梅市新生涯学習施設（仮称）の建設に向けて、青梅市民会館解体に着手
平成 30 年度	「第六次青梅市生涯学習推進計画」（令和元（平成 31）年度～令和 5 年度）策定 青梅市文化交流センター（青梅市新生涯学習施設（仮称））の建設および開館準備 「第四次青梅市子ども読書活動推進計画」（令和元（平成 31）年度～令和 5 年度）策定

	小・中学校全校に学校司書を配置し、学校図書館運営支援を実施
令和元年度 (平成31年度)	青梅市文化交流センターが開館 青梅市公共施設再編計画にもとづき、青梅市永山ふれあいセンターおよび青梅市釜の淵市民館を閉鎖 放課後子ども教室が東小学校を除くすべての小学校で開設完了
令和2年度	青梅市吉川英治記念館が開館 「青梅市図書館基本計画」(令和3年度～令和7年度)策定
令和3年度	中止した「令和3年成人式」に代わり、「令和3年成人を祝う会」を開催 旧吉野家住宅の屋根葺き替え工事を実施(令和3・4年度の2か年事業)
令和4年度	釜の淵市民館を解体 旧吉野家住宅の屋根葺き替え工事を実施(令和3・4年度の2か年事業)

イ 令和5年度重点事業

(7) 生涯学習の推進と社会教育の充実

○ 生涯学習の推進

・第7次生涯学習推進計画の策定

平成30年度に策定した第六次青梅市生涯学習推進計画の期間5年が令和5年度をもって終了するため、令和6年度から10年度までの第7次生涯学習推進計画を策定した。

・生涯学習まちづくり出前講座の実施

「青梅市生涯学習まちづくり出前講座実施規則」にもとづき、市民の市政に関する理解を深めるとともに、行政全体で生涯学習を推進し、市民によるまちづくりの推進に寄与することを目的に、市の施策の説明や市が保有する情報などの内容を市民のもとに出向いて提供する講座を実施した。

・生涯学習フェスティバル・釜の淵新緑祭の開催

市民の生涯学習の振興を図り、「生涯学習フェスティバル～釜の淵新緑祭2023～」と題し、生涯学習活動を実践している団体に幅広く参加を呼びかけ、学習成果の発表の場として、また各課の生涯学習関連事業と連携した各種のイベントを企画した。

○ 生涯学習の環境整備

・生涯学習情報の提供（ガイドブック等の発行、ホームページへの掲載）

市民にさまざまな生涯学習の機会や場を提供するため、市内や近隣市町村で行われる催し物、文化・スポーツ活動を行っている団体・サークルの紹介等の情報を載せた、「生涯学習だより」を発行するとともに、教育委員会のホームページに掲載した。

○ 青少年の体験活動の充実

・体験教室の推進

子どもたちが様々な体験を通して学ぶことの大切さを鑑み、農業体験や文化体験など各種体験講座を実施した。

・青少年リーダーの育成

青少年リーダー育成研修会を実施し、小学生から高校生の異年齢集団の団体活動、野外での様々な体験活動を通じて、自主性や社会性等を養い、地域活動および学校生活におけるリーダーとしての資質向上を図った。

○ 家庭教育への支援

・家庭教育講演会の実施

すべての教育の出発点である家庭教育支援の一環として、子どもの健康、こころの育成などを内容とする講演会を開催した。

(4) 文化・芸術の振興

○ 文化財の保護・普及

・指定文化財保存事業費補助事業

都指定史跡「安楽寺境域」や市指定史跡「観音寺」等の保存修理事業等に対し、指定文化財保存事業費補助金を交付するとともに、都指定有形文化財「旧吉野家住宅」や都指定有形民俗文化財「旧稲葉家住宅」の修繕等を実施した。

・埋蔵文化財調査委託事業

開発等に先駆けた埋蔵文化財の記録保存のための発掘調査を実施した。

○ 芸術活動の振興

・文化団体の育成・支援

文化団体連盟等の発表の場の提供および文化、芸術の向上を図るため、市内外各施設を会場として芸術文化祭を開催した。

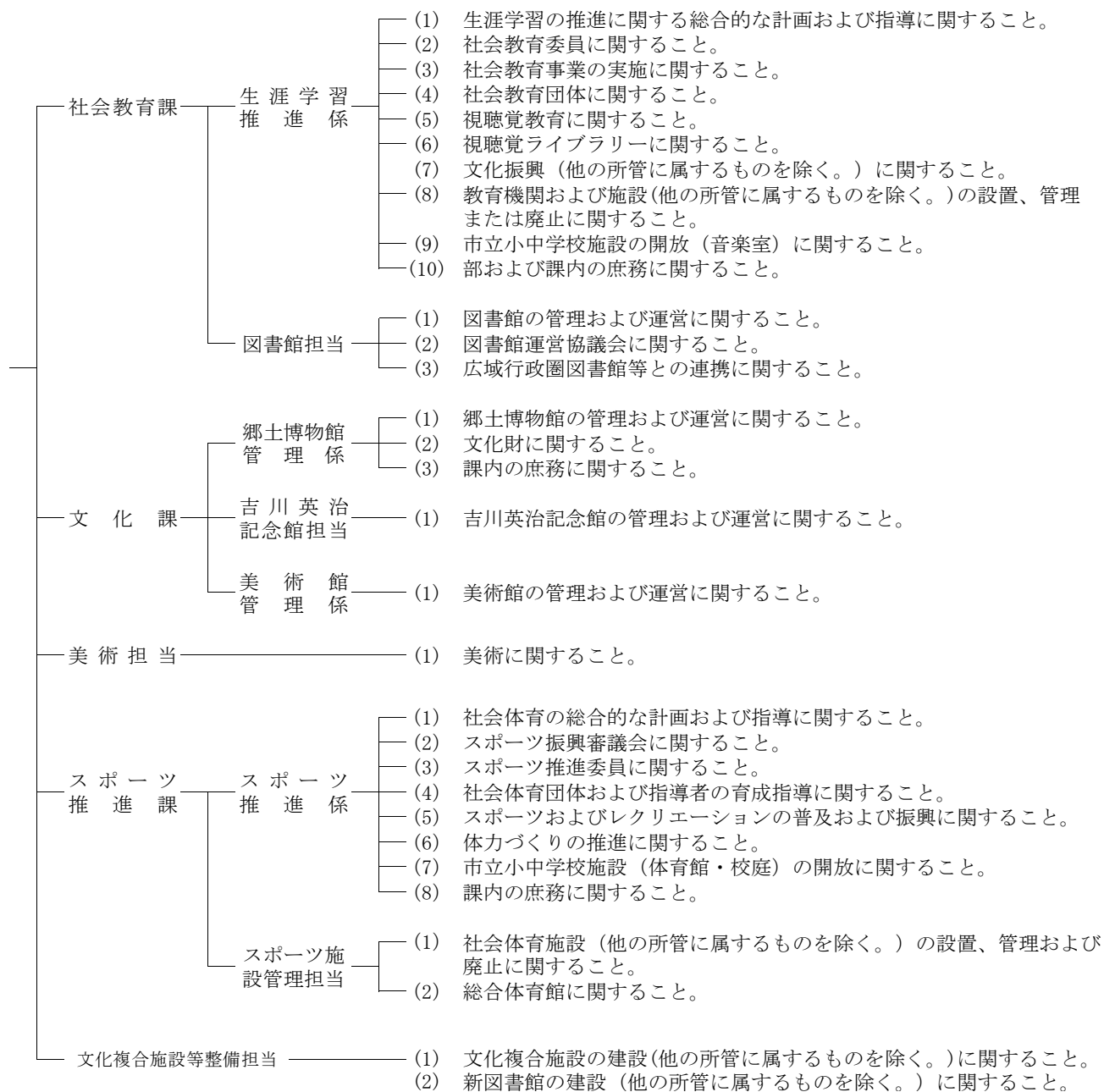
・特別展の開催

特別展「生誕130年・東京都制施行80周年記念 小泉癸巳男の《昭和大東京百図絵》で巡る～レトロでモダンな東京散歩～」を開催した。

- ・館蔵企画展の開催
館蔵企画展「大屏風展」を開催した。
- ・学校教育との連携
共催展「アートビューイング西多摩 2023“アート”を俯瞰する」では、参加作家による出前授業を行った西多摩地域の小学校児童の作品を市立美術館に展示した。
- ・公募展ビエンナーレOME入賞作家作品展（アートによるまちづくり推進事業）の開催
市立美術館で2009年～2017年に隔年で開催した、公募展「ビエンナーレOME」の入賞作家の作品展を開催した。
- 文化活動の振興
 - ・アートによるまちづくり推進事業第2弾
子どもから大人まで身近な環境で一緒にアートに触れる機会を提供することを目的に、東京都と連携して、芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインドによる木管五重奏コンサート（「親子で楽しむわくわくコンサート！」）を実施した。
また同日に、青梅プロムナードコンサートと共に東京都交響楽団による「弦楽四重奏名曲コンサート」を実施した。
S & Dたまぐーセンター文化祭「あそびばアート2023」では、ワークショップ「えほんであそぼう！」と「民族楽器であそぼう！」を実施した。
 - ・文化レガシー事業
改めて文化の素晴らしさを市民の方々に享受することを目的として、文化ワークショップと文化キャラバンを実施した。
文化ワークショップは、「スポーツDAY青梅2023」の中で実施した。
また、文化キャラバンでは、空き缶をテーマにプロのアーティストによる文化体験プログラムを市内4地域（青梅・成木・新町・河辺）で実施した。
- 青梅市吉川英治記念館の運営
 - ・年4回の季節展示などの事業を実施した。
- 読書活動の推進
 - ・第四次青梅市子ども読書活動推進計画の推進
「第四次青梅市子ども読書活動推進計画」にもとづき、児童書の充実、再利用図書展示会、全小学校の1年生に図書館カードの作成、おはなし会、学校連携推進重点校事業、図書館を使った調べる学習コンクールなどを実施した。
 - ・学校との連携
小・中学校全校に学校司書を配置し、学校図書館運営支援を実施した。
- (ウ) スポーツ・レクリエーションの振興
 - スポーツ・レクリエーション活動の推進
 - ・スポーツDAY青梅2023や第2回ポッチャ交流会等、誰もがスポーツに親しむことができる事業を実施したほか、第2期青梅市スポーツ推進計画(令和6(2024)年度～令和15(2033)年度)を策定した。
 - 歴史あるスポーツ大会の継承と発展
 - ・スポーツに対する市民意識の向上を図るため、第56回青梅マラソン大会、第85回奥多摩溪谷駅伝競走大会を実施したほか、幹事市として第55回東京都市町村総合体育大会を開催した。

4 生涯学習部 機構・事務分掌

6.3.31現在



	課長職	係長職	一般職	左職のうち			
				社会教育主事	社会教育主事補	学芸員	司書有資格者
社会教育課	1						0
生涯学習推進係		1	6	1	0		
図書館担当		1	0				1
文化課	1					1	
郷土博物館管理係		1	4				3
吉川英治記念館担当 (郷土博物館管理係長兼務)		(1)	0			0	
美術館管理係		1	2			0	
美術担当	1					1	
スポーツ推進課	1						
スポーツ推進係		1	4	1			
スポーツ施設管理担当		1					
文化複合施設等整備担当	1	1					
計	5	7	16	1	0	5	1

5 令和5年度社会教育関係予算および決算の状況

(単位：円)

款 項 目	当 初 予 算 額	予 算 現 額	支 出 済 額
一 般 会 計 総 額	54,400,000,000	65,527,475,410	61,008,597,476
教 育 費	5,777,476,000	8,611,788,220	6,269,842,412
社 会 教 育 費	1,101,133,000	1,067,657,000	984,236,167
1 社 会 教 育 費	290,238,000	291,321,154	264,594,756
2 文 化 事 業 費	2,082,000	2,144,846	2,144,846
3 郷 土 博 物 館 費	98,289,000	101,465,000	93,379,626
4 美 術 館 費	99,583,000	102,189,000	90,373,604
5 吉川英治記念館費	43,632,000	43,632,000	43,270,104
6 図 書 館 費	463,805,000	464,356,000	441,747,620
7 文 化 複 合 施 設 費	103,504,000	62,549,000	48,725,611
保 健 体 育 費	735,974,000	693,488,000	659,995,607
1 スポーツ推進費	735,974,000	693,488,000	659,995,607

6 社会教育関係予算の推移

(単位：千円)

年 度		令和元	令和2	令和3	令和4	令和5
区 分						
一般 会計	当 初 予 算	50,400,000	51,300,000	51,700,000	53,400,000	54,400,000
	予算現額 (A)	53,030,367	70,699,501	63,086,036	64,063,395	65,527,475
教 育 費 (B) 【 予 算 現 額 】		5,072,083	7,862,337	7,422,685	8,134,853	8,611,788
(B) ÷ (A) × 100		9.6%	11.1%	11.8%	12.7%	13.1%
社 会 教 育 費 (C) 【 予 算 現 額 】		846,559	819,217	788,033	855,952	1,067,657
保 健 体 育 費 (D) 【 予 算 現 額 】		—	—	—	—	693,488
社 会 教 育 関 係 予 算 (C) + (D) = (E)		846,559	819,217	788,033	855,952	1,761,145
(E) ÷ (B) × 100		16.7%	10.4%	10.6%	10.5%	20.5%

第 3 章 社 会 教 育 課 の 事 業

1 社会教育委員活動

社会教育委員は、社会教育法の規定にもとづいて教育委員会から委嘱をうけ、その諮問機関として定員 10 人をもって社会教育に関する助言、意見具申などを行っている。

月例定例会での委員相互の情報交換のほか、東京都市町村社会教育委員連絡協議会のブロック研修会の開催、関東甲信越静社会教育研究大会など社会教育に関する各種研修に積極的に参加した。また、芸術文化奨励賞表彰候補者などを審議し、社会教育行政の推進を図った。

(1) 社会教育委員会議開催回数 10回

(2) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会

ア 理事会 2回

イ ブロック研修会

(単位：人)

期 日	ブロック	内 容	テ ー マ	会 場	参加者
11.4	第1ブロック	ワークショップ	ふるさとを紡ぎ、世代が つながり、学びがひろがるあ きる野市	あきる野市役所	4

ウ 交流大会

期 日	内 容	テ ー マ	会 場	参加者
12.2	各ブロック研修会 実施報告等	学びが広がり人がつながりみんなの願いで つくるまち	調 布 市 調 布 市 文 化 会 館 た づ く り	1

(3) 関東甲信越静社会教育研究大会

期 日	内 容	スローガン	会 場	参加者
11.21	講演会・トーク セッション等	今、改めて考える「ふれあい」を とおしたつながり・地域づくり	栃 木 県 宇 都 宮 市 栃 木 県 総 合 文 化 セ ン タ ー	6

2 青少年委員活動

青少年委員は、青少年の余暇指導や青少年団体の育成、指導者に対する援助などを教育委員会から委嘱され実践活動を通じて行っている。

事業の企画、委員相互の連絡調整、情報交換を図るため青少年委員協議会を組織し、月例定例会での情報交換のほか事業部会、研修部会、広報部会の三つの部会を編成して、自主事業や青少年委員だよりの発行に機能的に対応している。

委員の活動としては、各地区のジュニアリーダー講習会およびジュニアキャンプなどの指導、また協議会としては、自主事業として「ます釣りにチャレンジ2023」「集まれおうめっ子！2023 木こりの巻」を行った。

(1) 青少年委員協議会開催回数 12回

(2) 研修会

ア 委員研修

(単位：人)

期日	事業名	会場	参加者
3.23	管内研修	高尾の森わくわくビレッジ	15

イ 第2ブロック研修

(単位：人)

期日	事業名	会場	参加者
9.16	シュロ編み並びに各自治体の活動報告	日の出町役場	10人

(3) 自主事業

(単位：人)

期日	事業名	会場	参加者
5.21	ます釣りにチャレンジ2023	成木市民センターほか	36人
11.19	集まれおうめっ子！2023 木こりの巻	成木の森	31人

3 行事傷害補償制度

社会教育課が主催する各種行事中の事故等による傷害を補償するため、前年度に引き続き公民館総合補償制度の行事傷害補償制度に加入した。

保険適用件数 1件

4 生涯学習推進本部

青梅市生涯学習推進本部会議開催回数 3回

5 生涯学習推進市民会議

生涯学習推進市民会議開催回数 4回

6 生涯学習だよりの発行

生涯学習だよりを年4回、各1,200部ずつ発行し、市内外の学習事業や催し物の周知を図った。

7 生涯学習講師・指導者およびボランティア協力者等人材登録制度

登録者数

(単位：人、団体)

体 系	文 化 系	体 育 系	合 計
個 人	36	6	42
団 体	1	0	1

8 生涯学習サークル登録団体状況

(単位：団体)

文 化 系	体 育 系	合 計
81	27	108

9 青梅市生涯学習まちづくり出前講座

生涯学習の一助として、市職員や関係機関職員が講師となり市民のところに出向いて市の施策や情報および技術的知識等を生かした講座を実施した。

(単位：人)

日 程	講 座 名	担当課・部署	受 講 団 体 名	参加者
5.24	見どころいっぱい、青梅市の観光について	シティプロモーション課	青梅市立新町中学校	154
6.1	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	青梅市社会福祉協議会	22
6.2	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	青梅市大門地区防災対策委員会	35
6.15	見どころいっぱい、青梅市の観光について	シティプロモーション課	青梅市立若草小学校	82
6.22	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	青梅市社会福祉協議会	6
6.28	学ぼう！ごみ減量につながる分別方法	清掃リサイクル課	青梅市立吹上小学校	48
7.10	高齢者の困りごとお聞きします！お伺いします！	高齢者支援課	サロン和み	15
7.11	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	青梅市社会福祉協議会	40
7.13	正しく楽しく体力アップ！～健康体操教室～	スポーツ推進課 (総合体育館)	畑中軽体操クラブ	16
7.20	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	長淵地区防災対策委員会	25
8.3	考えよう！じぶんちのミライ～自宅を空き家にしないために～	住宅課	黒沢寿会	40
8.17	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	東青梅老壮大学	25
8.18	特殊詐欺被害を防止するために	警視庁青梅警察署	梨の木むつみ会	50
8.30	みんなで支える老後の安心 介護保険～介護保険制度についてお知らせします～	介護保険課	下師岡長寿会	37
9.5	見どころいっぱい、青梅市の観光について	シティプロモーション課	青梅市立霞台小学校	57
9.9	市の台所事情をのぞいてみよう！～青梅市の財政状況について～	財政課	おうめ広場の会	14
9.10	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	天ヶ瀬町自治会	25

日程	講座名	担当課・部署	受講団体名	参加者
9.12	金融トラブル被害防止に向けて	関東財務局東京財務事務所	青梅老壮大学	46
9.19	みんなで支える老後の安心 介護保険～介護保険制度についてお知らせします～	介護保険課	河辺あすなろ会	32
9.23	青梅の姉妹都市～ポッパルト市について～	秘書広報課	日向和田3丁目自治会	15
9.29	実際に見てみよう！ごみから資源へのリサイクル	清掃リサイクル課	青梅市立第五小学校	63
10.14	骨を丈夫に、骨粗しょう症を予防しましょう	健康課	かすみ若葉会	34
10.14	地域防災における中学生の役割	防災課	青梅市立泉中学校	132
10.25	特殊詐欺被害を防止するために	警視庁青梅警察署	東五シルバークラブ	15
11.7	みんなで支える老後の安心 介護保険～介護保険制度についてお知らせします～	介護保険課	谷野和楽会	35
11.13	特殊詐欺被害を防止するために	警視庁青梅警察署	嘉志和会	30
11.15	みんなで支える老後の安心 介護保険～介護保険制度についてお知らせします～	介護保険課	高齢者クラブ錦秋会	17
11.26	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	下長淵第二自治会	29
12.4	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	青梅市社会福祉協議会	6
12.8	正しく楽しく体力アップ！～健康体操教室～	スポーツ推進課（総合体育館）	根ヶ布あいあいクラブ	17
12.10	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	青梅地区防災対策委員会	80
12.12	選挙について考えよう！	選挙管理委員会事務局	東京都立青梅総合高等学校	203
12.14	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	青梅市社会福祉協議会	10
12.15	東京都水道局の災害対策	東京都水道局 青梅SS	根ヶ布あいあいクラブ	13
12.18	みんなで支える老後の安心 介護保険～介護保険制度についてお知らせします～	介護保険課	今井城の腰自治会	24
12.20	正しく楽しく体力アップ！～健康体操教室～	スポーツ推進課（総合体育館）	公益財団法人青梅市シルバー人材センター	26
12.21	青梅の姉妹都市～ポッパルト市について～	秘書広報課	東京都立青梅総合高等学校	240
12.22	青梅市虐待・暴力の防止に関する条例と虐待のないまちを考える	障がい者福祉課	特定非営利活動法人多摩川流域生活支援ネットワーク	30
1.26	正しく楽しく体力アップ！～健康体操教室～	スポーツ推進課（総合体育館）	青梅老壮大学	40
2.8	青梅歴史物語	文化課（郷土博物館）	青梅市立第三小学校	107
2.20	青梅市障がい者差別解消条例と多様性を認め合うまちをめざして	障がい者福祉課	民生・児童委員・障がい者福祉研究部会	25
2.22	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	青梅市社会福祉協議会	30

日程	講座名	担当課・部署	受講団体名	参加者
3.4	おうめで実現 My Home, My Ome ～青梅市の移住・定住促進施策～	シティプロモーション課	青梅市立第六小学校	19
3.5	第7次青梅市総合長期計画および青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略について	企画政策課	青梅市立新町中学校	140
3.11	知っておきたい！～後期高齢者医療制度について～	保険年金課	今井城の腰自治会	20
3.16	障がい者（児）への支援サービス及び防災対策について	障がい者福祉課	特定非営利活動法人 青梅市障害者団体連合会	40
3.28	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	青梅市社会福祉協議会	20
計	47 講座	18 部署	36 団体	2,229

10 青少年健全育成事業

備品貸出状況

(単位：個、回)

品名	保有数	使用回数				計
		市	小・中学校	子ども会	その他	
キャンプ用テント	14				5	5
タープテント	11	40			53	93
シュラフ	15				10	10
飯ごう	24				4	4
ランタン	5	4				4
調理セット	8				3	3
コッヘルセット	5				2	2
チタンクッカー	大	8	2			2
	中	9				
キャンプナベ (おたま付)	9					
クーラーボックス	5	14			9	23
ジャグクーラー	4	5	2		6	13
キャンピングテーブルチェアー	7	1			8	9
グリドル (鉄板)	5					
水切りかご	10					
綿菓子機	3	4		1	20	25
ポップコーン機	3	14		1	34	49
かき氷機	3	2		1	17	20
臼	1				2	2
杵	大	1			2	2
	小	2			4	4
蒸し器 (セッター)	2					
寸胴ナベ	大	5			6	6
	中	5			5	10
ゼッケン	2					
ワイヤレスアンプ	4	26			5	31
双眼鏡	6					
スポッティングスコープ	2					
天体望遠鏡	屈折	4				
	反射	4				
カヌー	14					
集会用テント	大	1	1			1
	小	1	1			1
移動用拡声器関連機器	1	1				1
携帯型簡易無線機 (スタンダード)	13	104			18	122
携帯用強力ライト	5					
蛍光灯付懐中電灯	5					
発電機	1	1				1
紅白幕	4					
マイクスタンド	4	7				7
コードリール	4	34				34
オリエンテーリングセット	1					
合計		266	2	3	213	484

11 成人式

令和6年成人の日 青梅市二十歳を祝う会

(単位：人)

期日	対象者数	出席者数	対象者生年月日	会場
1.8	1,231	904	H15.4.2～H16.4.1	総合体育館

式典終了後、タイムカプセル収納作品を該当者に返還した。作品は対象者が小学4年生のときに作成した絵・作文などで、教育委員会で保管していたもの。

12 生涯学習事業

(1) 乳幼児教育・家庭教育の充実

(単位：人)

期日	事業名	講師等	会場	延受講者数
7.9	家庭教育講演会 悩んでいませんか？学校でのお困りごと～子どもや先生との上手な関わり方～	阿部 順子	市役所、ライブ配信	27
9.16	家庭教育講演会 思春期って、どんな時期？～子どもの心に寄り添うポイント～	佐藤 文昭	ライブ配信	21
2.4	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 食育体験 ～親子で楽しく和菓子作り～	小山 洋一	文化交流センター	20
3.10	家庭教育講演会 がまんする力はどうのように育つのか	大河原 美以	市役所、ライブ配信	46

(2) 豊かに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期日	事業名	講師等	会場	延受講者数
4.12～3.13 (全12回)	(公財)青梅佐藤財団共催事業 渡邊學而の名曲へのお誘い	渡邊 學而	文化交流センター	721
5.13	(公財)青梅佐藤財団共催事業 第13回国立音楽大学オーケストラ演奏会	国立音楽大学 オーケストラ	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	668
5.20	(公財)青梅佐藤財団共催事業 神津善行 世界の音楽第2弾 シャンソン	神津 善行	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	570
6.17	市民映画会『スタンドバイミー(字幕版)』	—	文化交流センター	66
6.17	市民映画会『スタンドバイミー(字幕版)』座談会	—	文化交流センター	3
6.30	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 苔(こけ)を楽しもう	増子 ますみ	文化交流センター	13
7.27	国際理解講座公開講座 夏の特別講座～茶道教室～	滝澤 咲子	文化交流センター	32
8.3	国際理解講座公開講座 夏の特別講座～料理教室～	ラリナ・ムイ	東青梅市民センター	35
8.16	(公財)青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ 色のふしぎをさぐろう！(化学)	東京大学 C A S T	文化交流センター	17
8.17	(公財)青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ 音ってなんだろう？(物理)	東京大学 C A S T	文化交流センター	14

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
8.17	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ 生き物のつくりから新たな技術が！？ (生物)	東 京 大 学 C A S T	文 化 交 流 セ ン タ ー	16
9.23	市民映画会『老後の資金がありません！』	—	文 化 交 流 セ ン タ ー	312
10.9	オリンピック・パラリンピック文化レガ シー事業（文化ワークショップ） ユニサイクルサーカスコメディショー ～絵の具とたわむれよう！～アクション ペインティングの手法を使って表現 文化もスポーツも楽しもう！「青梅カル タ」「プロジェクトアドベンチャー」	CHEEKY!!&DAIKI 高 野 多 恵 子 小 城 さ ほ り	総 合 体 育 館	245
10.11	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 市民コンサート メランデ・ピアノ三重奏団 with プラム ス・カルテット	メランデ・ピ ア ノ 三 重 奏 団 プ ラ ム ス ・ カ ル テ ッ ト	羽 村 市 生 涯 学 習 セ ン タ ー ゆ と ろ ぎ	582
10.28～ 11.11 (全4回)	オリンピック・パラリンピック文化レガ シー事業（文化キャラバン） かんかんみゅーじっく！～空きかんで楽 器をつくって演奏しよう！～	伊 澤 陽 一 岡 田 め ぐ み	成 木 市 民 セ ン タ ー 文 化 交 流 セ ン タ ー 新 町 市 民 セ ン タ ー 河 辺 市 民 セ ン タ ー	98
11.3	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 国際理解講座公開講座 河合敦先生講演会「世界一わかりやすい 日本史」	河 合 敦	文 化 交 流 セ ン タ ー	180
11.10	NPO 法人多摩の青少年を育てる会共催事 業 スーパー二胡・許可（シュイ・クウ）コ ンサート	許 可 (シュイ・クウ)	文 化 交 流 セ ン タ ー	114
11.11	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 『絵本の世界へ飛び込もう！』絵本の読 み聞かせ&演劇ワークショップ	劇 団 ス タ ジ オ ラ イ フ	新 町 市 民 セ ン タ ー	24
12.3	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 英語で歌うクリスマスソング♪	シ ャ ノ ン ・ コ ス ラ ン 東 出 絵 里	文 化 交 流 セ ン タ ー	34
12.3	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 クリスマス・ジンジャーブレッドハウス を作ろう！	キ ャ ン デ ィ ・ リ オ ス	文 化 交 流 セ ン タ ー	12
12.16	市民映画会『コーダあいのうた(字幕 版)』	—	文 化 交 流 セ ン タ ー	104
1.6	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 高橋多佳子&新倉瞳ニューイヤーコンサ ート	高 橋 多 佳 子 新 倉 瞳	羽 村 市 生 涯 学 習 セ ン タ ー ゆ と ろ ぎ	644
1.20	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 らんま先生の eco 実験パフォーマンス 『SDGs の実験とギネス世界記録の大型空 気砲を体験しよう！』	石 渡 学	文 化 交 流 セ ン タ ー	172
1.21	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 「荒野に希望の灯をともし」映画上映会 と谷津賢二監督のお話し	谷 津 賢 二	羽 村 市 生 涯 学 習 セ ン タ ー ゆ と ろ ぎ	654
1.30	特別展「中尊寺金色堂」関連文化講演会	猪 熊 兼 樹	市 役 所	196
2.23	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 消しゴムはんこを彫って押して楽しも う！	沼 倉 智 弓 田 中 明日香	文 化 交 流 セ ン タ ー	14

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
2.25	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 森の恵みのお守りづくり	栗原久美子 稲葉恭子	文化交流 センター	6
3.2	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 リサイクル工作であそぼう！	吉永志伸	新町市民 センター	7
3.16	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 「米国空軍太平洋音楽隊」春のロックバンドコンサート	相澤麻由美 沖山恵子 米国空軍太平洋 音楽隊	文化交流 センター	194
3.16	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！サイエンスファミリー 科学の最先端を見よう！バスツアー	—	山梨県立 科学館ほか	42
3.20	市民映画会『バッドガイズ（吹替版）』	—	文化交流 センター	125

(3) ともに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
3.23	ジェンダー平等講演会 行ってみよう！聞いてみよう！よっちゃん のこれでいいんだ！（市民安全課 共催）	白井良佳	市役所	42

(4) 健やかに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
9.2～10.14 (全5回)	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 作業療法学生による認知症予防講座	鎌田小百合 多摩リハビリテー ション学院学生	市役所 福祉センター 文化交流センター	95

(5) 暮らしやすい環境のための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
4.30～11.19 (全9回)	令和5年度農業食育体験教室	青梅食育クラブ ほか	(公財)東京都 農林水産振興 財団青梅庁舎	478
11.25	新町ウォーク（歴史講座） ～新町村の成立と村人の生活～ （新町市民センター共催）	角田清美	新町市民 センターと その周辺	13
2.11	新町ウォーク（野鳥講座） ～春散歩 野鳥探しに行こう！～ （新町市民センター共催）	日本野鳥の会 奥多摩支部	新町市民 センターと その周辺	19

(6) 推進体制づくり

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	参加者数
5.13～5.14	生涯学習フェスティバル ～釜の淵新緑祭 2023～	35 事業	釜の淵 公園内ほか	2,003

(7) おうめ子ども俳句コンテスト

期 日	行 事 名	会 場	投 句 数				入 選 数
			小学生	中学生	高校生	計	
12.2	第20回おうめ子ども俳句コンテスト表彰式	市役所	1,213句	931句	183句	2,327句	33句

13 学校施設（音楽室）開放

市民の生涯学習の振興を図るため、市内小・中学校の音楽室を開放した。

(単位：団体、回、人)

開 放 施 設	利 用 登 録 団 体	延 利 用 回 数	延 利 用 者
今 井 小 学 校	4	28	450
第 二 中 学 校	0	0	0

14 掌理団体育成事業

(1) 青梅市民合唱団

昭和40年に発足した青梅市民合唱団は、毎週日曜日、青梅市文化交流センター（S&Dたまぐーセンター）で練習している。年齢・職業の異なった人達の音楽集団としては、近隣市町村の先駆的役割を果たしている。

ア 指導者 及 川 慎

イ 団 長 横 井 二 朗

ウ 団 員 43人

エ 演奏会

期 日	行 事 名	会 場	入 場 者
11.5	第 5 6 回 定 期 演 奏 会	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	400人

(2) 青梅市青少年吹奏楽団

昭和44年に結成された青梅市青少年吹奏楽団は、青少年の情操教育を推進するため組織されている。

練習・発表以外にも各種行事への協力等、ボランティア活動も行っている。こうした中で、団員相互の連携を深めるため、会報誌の発行や合宿などを催して、1つのグループとしても活発である。

ア 団 長 川 谷 恵 一

イ 団 員 44人

ウ 演奏会

期 日	行 事 名	会 場	入 場 者
10.22	第 5 4 回 定 期 演 奏 会	福生市民会館	160人

(3) 青梅児童合唱団

昭和52年度に発足した青梅児童合唱団は、小中学生の情操を向上させ、学校・学年の異なる集団活動を通じて、互いに協力して連帯感を高め、合唱のよろこびを経験させることを目的として編成

されている。

ア 指導者 橋本 研
高野 恵
深沢 早依里
渡辺 洋子

イ 団員 24人

ウ 演奏会

期 日	行 事 名	会 場	入場者
9.18	第 45 回 定 期 演 奏 会	福生市民会館	220人

(4) ファミリーコンサート

期 日	行 事 名	会 場	入場者数
4.16	第 43 回 ファミリーコンサート	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	320人

15 青少年リーダー育成研修会

平成8年度から異年齢集団の団体活動によるリーダー育成を長期間プログラムで実施している。

期 間	会 場	延 参 加 者	指 導 者 等
6.18～8.27 (全6回)	市 役 所 沢井市民センターほか	198人	小学校教諭 青少年委員ほか

16 国際理解講座

(1) 小学生講座 ((公財) 青梅佐藤財団共催事業)

期 日	内 容	会 場	受 講 者 数	講 師
5.20～3.9 (全20回)	英 会 話 講 座 文 化 講 座	市 役 所 ほか	小学4年生 35人 小学5年生 19人 小学6年生 16人 計 70人	ウィリアム・ノル クリストファー・ブジェ

(2) 中学・高校生講座 ((公財) 青梅佐藤財団共催事業)

期 日	内 容	会 場	受 講 者 数	講 師
5.20～3.9 (全20回)	英 会 話 講 座 文 化 講 座	市 役 所 ほか	中学1年生 4人 中学2年生 12人 中学3年生 4人 高校1年生 4人 高校2年生 1人 計 25人	ウィリアム・ノル クリストファー・ブジェ

(3) 外国人日本語講座 ((公財) 青梅佐藤財団共催事業)

期 日	内 容	会 場	受 講 者	講 師
5.17～11.15 (全18回)	正しい日本語の学習 音声・文字・助詞	東 青 梅 センタービル	14人	砂岡三知子 三木 薫

17 子ども体験塾事業

東京都市長会および東京都町村会が多摩・島しょ地域の魅力を高め、子どもを対象とした高度で大規模な感動体験を提供する事業に対して交付する助成金を活用した。

子ども体験塾 みんなの知らないダンス&ミュージカルの世界～Seeing Is Believing.～

羽村市、瑞穂町と合同で実施した。

(単位：人)

期 日	事 業 名	会 場	延参加者
8.1～8.3 (全6回)	タップダンスをみて、つくって、たいけんしよう！	文化交流センター 瑞穂ビューパーク・スカイホール 羽村市生涯学習センターゆとろぎ	45
8.4 (全2回)	だからだあそび	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	19
8.5	ミュージカル映画上映「美女と野獣」	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	101
8.6	参加型シアターラーニング	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	33

18 御岳山ふれあいセンター施設概要

(1) 施設概要

名 称	御 岳 山 ふ れ あ い セ ン タ ー	
所 在 地	青 梅 市 御 岳 山 3 8 番地の2	
開 設 年 月	平 成 3 年 4 月	
敷 地 面 積	999.77 m ²	
構 造	鉄骨造2階建	
建 築 延 面 積	413.612 m ²	
内 訳	研 修 室	49.5 m ²
	ス ポ ー ツ ホ ー ル	198.0 m ²
	そ の 他	166.112 m ²

(2) 配置図 社会教育施設配置図(69頁)参照

(3) 利用状況

(単位：回、人)

区 分	研 修 室	ス ポ ー ツ ホ ー ル	計	稼働率(%)
御 岳 山 ふ れ あ い セ ン タ ー	利用回数	66	214	280
	利用人員	920	5,626	
			6,546	7.8

19 青梅市文化交流センター（S&Dたまぐーセンター）施設概要

(1) 施設概要

名 称	青 梅 市 文 化 交 流 セ ン タ ー
愛 称 (ネーミングライツ)	S & D た ま ぐ ー セ ン タ ー
所 在 地	青 梅 市 上 町 3 7 4 番 地
開 館 日	令 和 元 年 5 月 7 日
敷 地 面 積	1440.02 m ²

構 造	鉄 骨 造 (一部鉄筋コンクリート造) 地 下 1 階 地 上 4 階 建	
建 築 延 面 積	3119.17 m ²	
各 室 内 訳 (m ²)	多目的ホール	267.15
	文化活動室 A	88.55
	文化活動室 B	79.70
	バンドルーム	62.16
	文化活動室 C	22.07
	文化活動室 D	22.07
	キッズコーナー	62.53
	青梅市民センター 事 務 室	44.83
	研 修 室 A	100.74
	研 修 室 B	100.64
	研 修 室 C	39.67
	研 修 室 D	15.62
	ア ー ト ル ー ム	41.95
	実 習 室	58.67
	会 議 室 A	99.08
	会 議 室 B	57.84
	会 議 室 C	50.76
	会 議 室 D	48.07
	ミーティング ル ー ム A	23.34
	ミーティング ル ー ム B	20.07
和 室 A	19.80	
和 室 B	19.81	
そ の 他	1774.05	

(2) 配置図 社会教育施設配置図 (69頁) 参照

(3) 利用状況

(単位：回、人)

区 分		会 議 室 等	多 目 的 ホ ー ル	計	稼働率(%)
合 計	利用回数	18,856	686	19,542	57.3
	利用人員	98,794	26,548	125,342	

20 視聴覚教育事業

(1) 16ミリ発声映写機操作講習会

期 日	修了証交付数	会 場	講 師
3.11	9	市 役 所	(同)フォーテーション

(2) ビデオプロジェクター操作講習会

期 日	修了証交付数	会 場	講 師
10.25	3	市 役 所	社会教育課職員

(3) 16ミリフィルム保有状況

(単位：本)

動 画	劇 画	生 活 文 化	保 健・体 育・衛 生	産 業・科 学	社 会・郷 土	計
112	43	25	4	11	11	206

(4) ビデオテープ保有状況

(単位：本)

動 画	劇 映 画	地 域 保 健	地 理 誌	歴 史	科 学 技 術	文 化	教 育	一 般	記 録	計
		くらし	スポーツ	地 誌						
222	28	134	74	111	42	171	193	76	23	1,093

(5) DVD保有状況

(単位：本)

動 画	劇 映 画	地 域 保 健	地 理 誌	歴 史	科 学 技 術	文 化	教 育	一 般	記 録	計
		くらし	スポーツ	地 誌						
18	1	13	4	0	1	5	1	7	4	56

(6) ライブラリー機材保有状況

種 別	数 量	内 容	種 別	数 量	内 容
16ミリ発声映写機	3台		スライド映写機	3台	
ビデオプロジェクター	5台		外部スピーカー	2組	
ビデオデッキ	2台	DVD使用可	暗 幕	5枚	300×200cm2枚 300×240cm3枚
スクリーン	5本	引き上げ式5本	コードリール	3台	

(7) ライブラリー機材利用状況

区 分	16ミリ 発声映写 機利用数 (回)		16ミリ フィルム 利用数 (本)		内 訳				ビデオプロ ジェクター 利用数 (回)		ビデオ テープ 利用数 (本)		内 訳				DVD 利用数 (本)		内 訳		ビデオ デッキ 利用数 (回)		スライド 映写機 利用数 (回)		スクリーン 利用数 (本)			
	動画	劇映画	生活 文化	その他	動画	劇映画	一般	その他	動画	劇映画	一般	その他	動画	その他	利用数 (回)	利用数 (回)	利用数 (回)	利用数 (回)	利用数 (回)	利用数 (回)								
官 公 庁									24																			23
市民センター									9														4					2
保 育 園 幼 稚 園	2	9	9						3																			2
学 校	小																											
	中																											
	高																											
地 域 団 体									10	1	1																	11
グ ル ー プ サ ー ク ル									25																			3
子 ども 会																												
福 祉 施 設																												
学 童 ク ラ ブ																												
個 人									1																			1
そ の 他									22																			
計	2	9	9						94	1	1																	42

21 芸術文化事業

(1) 生涯学習フェスティバル～釜の淵新緑祭 2023～

期 日	催 物 数	会 場	参 加 者 数
5.13～ 5.14	35 事業	釜 の 淵 公 園 内 ほ か	2,003 人

(2) 芸術文化奨励賞

受賞者

ア 個人

区 分	氏 名	該 当 事 項
書 道	岩 田 睦 子	第 74 回毎日書道展近代詩文書部秀作賞受賞
書 道	榎 戸 京 子	第 74 回毎日書道展近代詩文書部秀作賞受賞
書 道	金 子 真 由 香	第 59 回全日本書初め大覧会中学校の部文部科学大臣賞受賞
書 道	蒲 澤 孝 美	第 74 回毎日書道展大字書部秀作賞受賞
書 道	関 口 美 夢	第 11 回総合大会全国学生書写書道展文部科学大臣賞受賞
書 道	岩 浪 千 智	第 18 回家やまの絵本コンクール国土交通大臣賞受賞

イ 団体

区 分	氏 名	該 当 事 項
音 楽	市立第三小学校 金管バンド部	第 28 回日本管楽合奏コンテスト全国大会小学校部門最優秀賞受賞
音 楽	市立第二中学校 吹奏楽部	第 28 回日本管楽合奏コンテスト全国大会中学校S部門最優秀グラン プリ賞・文部科学大臣賞受賞
音 楽	市立第三中学校 吹奏楽部	第 28 回日本管楽合奏コンテスト全国大会中学校A部門優秀賞受賞
音 楽	市立第六中学校 吹奏楽部	第 28 回日本管楽合奏コンテスト全国大会中学校S部門最優秀グラン プリ賞・文部科学大臣賞受賞
音 楽	市立吹上中学校 吹奏楽部	第 28 回日本管楽合奏コンテスト全国大会中学校S部門最優秀グラン プリ賞・文部科学大臣賞受賞
音 楽	市立泉中学校 吹奏楽部	第 28 回日本管楽合奏コンテスト全国大会中学校A部門優秀賞受賞

(3) 芸術文化奨励基金

(単位：円)

前年度末残高 A	年 度 中 増 減 額			年 度 末 残 高 A + B + C - D
	積 立 額 B	運用益金積立額 C	処 分 額 D	
3,355,313	0	1,196	230,034	3,126,475

(4) 芸術文化祭

ア 期間 10月1日～11月19日 参加団体 20団体 参加者数 5,109人(観覧者含む)

イ 開催状況

団 体 名	催 し 物	期 日	会 場
青 梅 三 曲 連 盟	三 曲 演 奏 会	10.21	文化 交 流 セ ン タ ー
B L U E B E E	ロ ッ ク ミ ュ ー ジ ッ ク	10.22	〃
青 梅 市 日 本 舞 踊 連 盟	日 本 舞 踊 公 演	11.4	〃
O J - S U N S	ロ ッ ク フ ェ ス テ ィ バ ル	11.5	〃
青 梅 民 謡 愛 好 連 盟	民 謡 大 会	11.11	〃
青 梅 市 二 胡 連 盟	二 胡 演 奏 会	11.12	〃
青 梅 奇 術 連 盟	マ ジ ッ ク フ ェ ス テ ィ バ ル	11.18	〃
青 梅 市 民 舞 踊 連 盟	民 舞 踊 大 会	11.19	〃
青 梅 将 棋 連 盟	将 棋 大 会	10.15	〃
青 梅 短 歌 会	短 歌 大 会	10.21	〃
	短 歌 展	11.2～11.5	〃
青 梅 茶 道 連 盟	秋 の 茶 会	10.22	〃
青 梅 市 俳 句 連 盟	俳 句 大 会	11.3	〃
	俳 句 展	11.10～11.15	西 友 河 辺 店 ポ ッ パ ル ト ホ ー ル
日 本 盆 栽 協 会 青 梅 支 部	盆 栽 展	11.3～11.5	文化 交 流 セ ン タ ー
青 梅 市 囲 碁 連 盟	囲 碁 大 会	11.4	〃
青 梅 市 書 道 連 盟	書 道 展	10.27～11.1	西 友 河 辺 店 ポ ッ パ ル ト ホ ー ル
青 梅 美 術 協 会	美 術 展	11.3～11.8	〃
青 梅 フ ラ ダ ン ス 連 盟	H U L A	10.1	福 生 市 民 会 館
青 梅 市 合 唱 連 盟	合 唱 祭	10.15	〃
青 梅 こ ど も 音 楽 連 盟	み ん な の 音 楽 会	10.29	〃
青 梅 ク ラ シ ッ ク カ ー ク ラ ブ	青 梅 宿 懐 古 自 動 車 同 窓 会 2 0 2 3	11.18	文化 交 流 セ ン タ ー 永 山 グ ラ ン ド

※ 10月14日文化交流センターにて、文化団体連盟主催によるオープニングショーを開催した。

第 4 章 文 化 財 保 護 関 係 事 業

1 郷土博物館事業

(1) 郷土資料の収集および整理

収 集	電 算 入 力
435 点 (民具類 278 点、文書等 157 点)	349 点

(2) 収蔵資料の貸出し

資 料 名	貸 出 し 先	期 間	理 由
喜代沢遺跡出土土製品 2点	府中市郷土の森博物館	6.20～9.8	展示のため
『ニホンオオカミ頭骨および版木 その他付属品』 5点	宗教法人武蔵御嶽神社	8.10～10.27	展示のため
実科高等女学校卒業証書 1点	東京都立多摩高等学校	11.24～11.26	展示のため
青梅傘等 2点	裏宿町自治会	11.24～11.26	展示のため
鉦 1 対	駒木町奉賛会	1.13～1.16	祭礼のため
綿繰機 1 点	青梅市立第二小学校	12.10～12.16	授業のため

(3) 第36回多摩郷土誌フェアへの参加

多摩地区の自治体が参加し、郷土誌関係の出版物を展示し、多くの人々に紹介、希望者に頒布することを目的とした同フェアに参加した。

期 間	場 所	販 売 実 績
1.20～21	立川市女性総合センター・アイム 1 F ギャラリー	『おうめ文化財さんぽ』など、計 32 冊 販売金額 30,300 円

(4) 展示事業

展 示 名	期 間	内 容
常設展「郷土のあゆみ展」	通 年	収蔵資料の中から青梅市域の自然や歴史、産業に関する資料を展示
新収蔵品展 2022	4.1～4.2	令和3年度に収蔵した資料を「職人の道具」、「村落の歴史」、「文化・スポーツ」などテーマ別に展示 (前年度より継続)
企画展「青梅の自然災害と疫病～災禍 に向き合った人々～」	4.22～7.30	近世以降の地震や噴火、風水害などの「自然災害」と、疱瘡やコレラなどの「疫病」をテーマに古文書や絵馬など関連資料を展示
新収蔵品展 2023	8.19～11.26	令和4年度に収蔵した資料を「産業」、「生活」、「文化」などテーマ別に展示
企画展「青梅の御殿奉公～江戸に上がった女性たち～」	12.16～3.31	江戸時代に御殿奉公に上がった青梅地域出身の女性たちに焦点を当て、当時の手紙や拝領品など関連資料を展示
パネル展示「江戸城と成木石灰」	4.1～3.31	成木石灰の関連史跡の写真パネルや古文書、絵図を展示 (前年度より継続)
パネル展示「当館所蔵の中里介山ゆかりの品展」	7.8～11.26	吉川英治記念館展示と連携し、当館所蔵の中里介山に関する資料を展示

(5) 普及事業

ア 博物館関連講座

(単位：人)

実 施 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
7.8	企画展関連講座「災害で失われる文化財の救い方—地域の歴史と文化の継承のために—」	西村 慎太郎	文 化 交 流 セ ン タ ー	21
3.10	企画展関連講座「青梅から御殿奉公した女性」	畑 尚 子	文 化 交 流 セ ン タ ー	53

イ 図録の発行

(単位：部、円)

書名	内 容	部 数	頒 布 価 格
企画展「青梅の御殿奉公～江戸に上がった女性たち～」図録	A4判 32頁	300	700

ウ 学芸員および文化財解説ボランティア等による展示解説

(単位：人)

時 期	団 体 数	団 体 内 訳	合 計
通年	15 団体	幼稚園・小・中学校 (12 団体 744 人)、一般 (3 団体 85 人)	829

※ 旧吉野家住宅等での解説を含む。

(6) 学芸員実習生の受入れ

(単位：人)

期 間	目 的	実 習 内 容	指 導	実習生
7.28～8.12 (9日間)	学芸員資格取得のため	民具・古文書の整理と収蔵方法、展示作業など	博物館学芸員等職員	2

(7) 博物館入館者数

(単位：人、日)

月	入館者数	開館日数	月	入館者数	開館日数	備 考
4	1,206	26	10	956	26	個人 10,991 人 団体 785 人
5	1,360	26	11	1,133	26	
6	1,450	26	12	607	24	
7	757	26	1	758	24	
8	669	23	2	881	25	
9	801	26	3	1,198	27	月平均 981 人 1日平均 39 人
合 計			11,776		305	

※ 郷土博物館収蔵庫のくん蒸消毒作業のため、8月1日～4日は臨時休館とした。

(8) 施設概要

- ア 名 称 青梅市郷土博物館
 イ 所 在 地 青梅市駒木町1丁目684番地(釜の淵公園内)
 ウ 敷地面積 36,371.40 m²
 エ 構 造 鉄筋コンクリート造2階建
 オ 建築面積 628.412 m²
 カ 延床面積 786.171 m²
 キ 開 館 昭和49年5月
 ク 各室の概要

	名 称	面 積 (m ²)	名 称	面 積 (m ²)
1階 565.278 m ²	展 示 室	124.000	収 蔵 庫	62.000
	荷 解 室	50.000	機 械 ・ 電 気 室	54.000
	会 議 室	26.000	事 務 室	62.000
	そ の 他	187.278		
2階 220.893 m ²	展 示 室	204.000	そ の 他	16.893

ケ 別棟収蔵庫

- (ア) 構 造 鉄筋コンクリート造2階建
 (イ) 1階面積 372.360 m²
 (ウ) 2階面積 302.760 m²
 (エ) 延床面積 675.120 m²

2 文化財保護事業

(1) 指定文化財の管理公開

(単位：㎡、人)

指 定 区 分	名 称	規 模	入 館 者 数
国指定重要文化財	旧宮崎家住宅	80.8	9,969
都指定有形文化財	旧吉野家住宅	1,780.0	1,732
都指定有形民俗文化財	旧稲葉家住宅	447.8	1,952
都指定史跡	勝沼城跡	134,227.0	
	青梅新町の大井戸	2,121.0	
都指定史跡	今井城跡	7,675.0	
	藤橋城跡	5,480.0	
	櫓台ほか	1,926.0	
	岩蔵住居跡	121.5	
	成木石灰所久保遺跡の一部	201.0	
合 計		154,060.1	13,653

(2) 市内の指定文化財等

(単位：件)

国指定文化財		東京都指定文化財		青梅市指定文化財	
種 別	数	種 別	数	種 別	数
国 宝	2	有形文化財	27	有形文化財	81
重要文化財	11	—	—	—	—
重要美術品	4	—	—	—	—
重要無形文化財	—	無形文化財	—	無形文化財	—
重要有形民俗文化財	—	有形民俗文化財	1	有形民俗文化財	8
重要無形民俗文化財	—	無形民俗文化財	4	無形民俗文化財	7
特別史跡	—	史 跡	7	史 跡	24
天然記念物	1	旧 跡	2	旧 跡	3
特別名勝	—	天然記念物	4	天然記念物	13
重要伝統的建造物群	—	名 勝	1	名 勝	—
合 計	18	合 計	46	合 計	136
国登録文化財					
種 別	数				
有形文化財(建造物)	21				

※ 「絹本着色根岸典則像 小林天淵筆・根岸典則讚」が市指定有形文化財として新たに指定された。

(3) 指定文化財の修繕等

文化財の名称	内 容	事 業 費	備 考
都指定有形文化財 旧吉野家住宅	主屋の土壁等修繕、茶畑の撤去および芝生化整備	3,397千円	都補助事業
都指定有形民俗文化財 旧稲葉家住宅	店蔵の庇漆喰および建具修繕	1,595千円	都補助事業

(4) 旧吉野家住宅保存活用計画意見交換会の開催

旧吉野家住宅の今後の活用に向けて、地元の自治会、小中学校および福祉施設等の団体を対象にした意見交換会を9月7日に開催した(参加11団体)。

(5) 青梅市文化財保護審議会
青梅市文化財保護審議会開催回数 3回

(6) 青梅市文化財保護指導員連絡協議会
文化財保護指導員連絡協議会を開催したほか、報告書等の刊行、普及活動を実施した。

ア 青梅市文化財保護指導員連絡協議会開催回数 10回

イ 視察・調査 (単位：人)

開催日	主 内 容	参加委員
7.2	大丹波村および小菅村における旧道などを視察	6
11.9	東京修復保存センターの見学	6
1.14	飯能市立博物館などを視察	10

ウ 報告書等の刊行

名 称	内 容
「青梅市の文化遺産」	広報おうめに市内の文化遺産の紹介記事を掲載
指導員活動報告書第39号	青梅市内におけるオオカミ-動物・人との関わり・説話-等を収録
文化財ニュース	文化財や自然等をテーマに月1回発行（第426号～第437号）

エ わがまち青梅講座 (単位：人)

実施日	内 容	実施コース	講 師	参加者数
6.10	御岳の山なみと御神宝	御岳山駅前広場～レンゲショウマ群生地～富士峰園地～御岳ビクターセンター～武蔵御嶽神社～宝物殿	御手洗 望 黒田 耕	10
10.28	榊形山城跡・辛垣城跡を歩く	二俣尾駅～海禅寺～榊形山城跡～名郷峠～三田谷～辛垣城跡～二俣尾駅	神森 正 荒井 悦子	19
3.2	開拓の地 新町を歩く	旧吉野家住宅～鈴法寺～大井戸公園～西間原公園～富士塚～新町桜株～東禅寺～旧吉野家住宅	塚田 直樹 神森 正	13

(7) 指定文化財の普及事業 (単位：人)

実施期間	内 容	実 施 場 所	延 人 数
4.29～5.21	五月人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧稲葉家住宅、旧吉野家住宅	1,263
2.17～3.20	雛人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧稲葉家住宅、旧吉野家住宅	1,483

(8) 文化財講座 (単位：人)

実 施 日	講 座 名	内 容	講 師	延参加者数
11.3	市指定天然記念物の武蔵御嶽神社参道の杉並木を観察しよう	滝本駅から参道を上がりながら、樹木の観察を学ぶ。	三戸 久美子 御手洗 望	6

※ 東京文化財ウィーク関連事業として実施した。

(9) 東京文化財ウィーク 2023

実施期間	内 容	公 開 場 所
10.28～11.5	東京都教育委員会と共催で実施する公開事業。市等が管理する国・都指定文化財等を一般公開したほか、解説カードを配布。	郷土博物館・旧宮崎家住宅・旧吉野家住宅・旧稲葉家住宅・御岳の神代ケヤキ・鈴法寺跡・青梅新町の大井戸・吉川英治記念館

(10) 文化財解説ボランティア

事業名称	内 容
解説活動	小学生の社会科見学等の際、郷土博物館や旧宮崎家住宅などを解説するため、23回実施した。
全体会	今後の予定確認や活動方針の協議のため、2回実施した。
学習会	郷土博物館の展示品等を学ぶため、9回実施した。

(11) 市指定無形民俗文化財（獅子舞 7 件）に対する保存伝承の奨励

名 称	指定年月日	名 称	指定年月日
鹿島玉川神社獅子舞	昭和42.11.3	野上春日神社獅子舞	昭和42.11.3
友田御嶽神社獅子舞	昭和42.11.3	上成木高水山獅子舞	昭和42.11.3
成木熊野神社獅子舞	昭和42.11.3	梅郷獅子舞	昭和44.11.3
天之社獅子舞	昭和45.11.3		

(12) 無形民俗文化財保存団体意見交換会の開催

市内の無形民俗文化財保存団体（都指定 5 件、市指定 7 件）と実行委員会の設立等に関する意見交換会を 8 月 22 日と 12 月 7 日に開催した。

(13) 市史史料集等の発行

(単位：部、円)

書 名	内 容	部 数	頒 布 価 格
青梅市史史料集 第60号 「癸卯春記行・癸卯秋記行」	A5判 126頁	300	1,000
「おうめ文化財さんぽ 2024改訂版」	A5判 167頁	1,000	700

(14) 埋蔵文化財の調査保護

市内 181 か所の周知の埋蔵文化財について、各種開発に先駆け、事前照会の対応および記録保存のための発掘調査を実施した。

ア 遺跡確認などの照会・届出等

(単位：件)

照 会 件 数	届 出 件 数	確 認 発 掘 調 査	立 会 い 調 査	慎 重 工 事
353	74	8	62	4

イ 確認発掘調査 9 件を国、都の補助金を得て次のとおり実施した。

遺 跡 名	所 在 地	原 因	調 査 方 法	結 果
	対象面積・調査面積	調査期間		
霞 台	大門 2-252-1 他	集合住宅建設	確認調査	ピット・土坑・住居跡
	— ・46.4 m ²	4.19～4.21		
藤橋城城の腰	藤橋 2-134-2	宅地造成	確認調査	住居跡
	— ・54.0 m ²	5.26～5.29		
丸 山	今井 1-177-1 他	宅地造成	確認調査	ピット
	— ・27.0 m ²	6.13～6.14		
下 清 水	梅郷 5-1027-1	集合住宅建設	確認調査	遺構なし
	— ・38.0 m ²	7.4～7.5		

遺 跡 名	所 在 地	原 因	調 査 方 法	結 果
	対象面積・調査面積	調査期間		
寺 改 戸	長淵 4-275-1 他	集合住宅建設	確認調査	集石状遺構
	— ・ 28.0 m ²	7.20～7.21		
霞 台	大門 2-235-7 他	集合住宅建設	確認調査	住居跡
	— ・ 68.4 m ²	9.20～9.22		
下 清 水	梅郷 5-1046-1	宅地造成	確認調査	敷石状遺構・溝・土坑
	— ・ 25.0 m ²	11.21～11.22		
霞 台	大門 2-235-7 他	集合住宅建設	確認調査	住居跡
	— ・ 32.0 m ²	1.12～1.13		
下 清 水	梅郷 5-992-1	宅地造成	確認調査	遺構なし
	— ・ 33.0 m ²	1.30～1.31		

(15) 指定文化財の保存修理補助事業

指定文化財の修理・整備事業に補助金を交付し、保存措置を図った。

(単位：千円)

文 化 財 の 名 称	補 助 事 業 の 内 容	事 業 費	市 補 助 金	備 考
都 指 定 史 跡 天 寧 寺 境 域	屋外消火設栓用エンジンポンプの修理	990	99	市補助金 1/10
都 指 定 史 跡 安 楽 寺 境 域	宝塔の柱部分や石蔵の垂木部分の修理	3,724	372	市補助金 1/10
市 指 定 無 形 民 俗 文 化 財 友 田 御 嶽 神 社 獅 子 舞	獅子頭の羽根の補充	264	88	市補助金 1/3
市 指 定 天 然 記 念 物 大 背 戸 の カ シ	枯れ枝や危険枝の剪定	423	141	市補助金 1/3
市 指 定 史 跡 観 音 寺	鐘楼の茅葺屋根の葺き替え修理	5,720	1,906	市補助金 1/3
合 計		11,121	2,606	

第 5 章 美 術 館 関 係 事 業

1 美術館運営について

美術館のあり方として、博物館法および次の性格を基本に各種事業を実施した。

基本的性格

優れた美術作品の収集・公開を中心に、各種普及事業を通して市民の美術の振興を図る。

- 我国の優れた近代絵画に接することのできる美術館
- 芸術文化創造の場としての美術館

2 美術館運営委員会活動

美術館運営委員会開催回数（定例会） 2回

3 展示事業

(1) 展覧会および観覧者数

(単位：日、人)

展覧会名	会期	日数	内 容	観覧者数	備 考
館蔵企画展 「大屏風展」	4. 15 ～6. 4	44	16作家 11点 所蔵する屏風作品の中から、小山大月の《苗園(春苑)》等、ここ数年間で展示実績のない作品を抽出して展示	1,362	
特別展 「生誕130年・東京都制施行80周年記念小泉癸巳男の《昭和大東京百図絵》で巡る～レトロでモダンな東京散歩～」	10. 7 ～11. 26	44	1作家 129点 東京をテーマにした版画の代表作品を昭和館から、同作の下絵や版木等を信州新町美術館から借用し、前後期に分けて展示	2,506	
共催展 「アートビューイング西多摩 2023”アート”を俯瞰する」	12. 16 ～1. 19	25	14作家 58点 西多摩地域で活動するアーティストの現代美術を展示。2019年から隔年開催の3回目で、作品展示の他、ギャラリーガイド、ワークショップ、西多摩地域の小学校での交流授業のほか、トークイベントを開催	547	2.4までの予定だったが、設備破損のため1.19正午で終了
合 計		113		(A) 4,415	1日平均 39人

常設展示 小島善太郎、藤本能道作品

市役所展示 小島善太郎、藤本能道作品

(2) アートによるまちづくり推進事業

公募展ビエンナーレOME入賞作家作品展を開催

(単位：日、人)

展覧会名	会期	日数	内容	観覧者数	備考
浅野遊子作品展 ASANO YUKO Exhibition	11. 3 ～11. 26	21	1作家 28点 2017年大賞受賞作家の作品を展 示	917	
伏屋友賀作品展 「かばばかり とき どきパンダ」	1. 20 ～1. 31	—	1作家 37点 2013年大賞受賞作家の作品を展 示	—	設備破損 のため中 止
合計		21		(B) 917	1日平均 44人

(3) 貸出施設使用による展示等

(単位：回、日、人)

種別	開催数	日数	利用者数
一般展示等	3	11	213
共催展示等	3	19	364
合計	6	30	(C) 577

美術館総入館者数 (A) + (B) + (C) = 5,909人

4 普及事業

(単位：日、回、人)

区分	内 容	実 施 日	回数	講 師 名 等	延参加 人 員
鑑賞講座	館蔵企画展 ギャラリーガイド「大屏風展」	①4. 29 ②5. 21	2	美術館学芸員	33
	特別展 ゲストキュレーターによるギャラリートーク「生誕130年・東京都制施行80周年記念小泉癸巳男の《昭和大東京百図絵》で巡る～レトロでモダンな東京散歩～」	10. 22	1	前澤朋美氏	11
	特別展 ギャラリーガイド「生誕130年・東京都制施行80周年記念小泉癸巳男の《昭和大東京百図絵》で巡る～レトロでモダンな東京散歩～」	①10. 29 ②11. 4	2	美術館学芸員	38
	共催展 展示作家によるギャラリーガイド「アートビューイング西多摩2023」	12. 16	1	展 示 作 家	19
講演会	共催展 地域の美術について考えるトークイベント「アートビューイング西多摩2023」の関連イベント	①12. 17 ②12. 24 ③ 1. 21 ④ 1. 28	4	①鋤柄 大気氏 ②佐塚 真啓氏 ③三熊 將嗣氏 ④大勢待なつみ氏	48
	共催展 地域の芸術文化について考えるトークイベント「アートビューイング西多摩2023」の関連イベント	① 1. 14 ② 2. 4 (午前) ③ 2. 4 (午後)	3	①持田 史人氏 ②川端 亜紀氏 大矢 将司氏 古屋 崇久氏 塩野 太朗氏 ③菊池 康弘氏	37
実技講座	木版画教室「木版画でクリスマスカードを作ろう」	10. 7 ～10. 28	4	井上厚氏	19
	西多摩地域の小学校にアーティストが赴き交流授業を実施し作品を創作 ①青梅市立第六小学校5・6年生24人 ②青梅市立吹上小学校4年生42人 ③瑞穂町立瑞穂第五小学校5年生45人 ④奥多摩町立古里小学校2年生11人 ⑤青梅市立成木小学校5・6年生17人	① 9. 11 ②10. 18 ③10. 23 ④10. 25 ⑤11. 24	5	①酔平☆氏 ②青梅夜具地夕日色の会 ③⑤原田丕氏 ④永畑智大氏、吉田藍子氏	139
	ワークショップ「縁起物の熊手を作ろう」	1. 7	1	酔平☆氏	11
合 計			23		355

5 収集事業

(1) 美術作品等の収集にかかる基本方針

- ア 近代の絵画を中心として、郷土ゆかりの美術家および郷土にゆかりの深い作品
- イ 我国における美術史上、さまざまな役割を果たした美術家の作品
- ウ 我国における美術史を理解する上で必要な美術に関する貴重な資料

(2) 美術作品購入

令和5年度は、美術作品の購入を見送った。

(3) 収蔵作品数

(単位：点)

		日本画	油彩	素描	版画	彫刻	工芸	書	合計
前年度末保有数		356	374	786	640	11	130	5	2,302
本年度中 増加分	購入	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄贈	0	0	0	0	0	0	0	0
本年度末保有数		356	374	786	640	11	130	5	2,302

6 美術館施設整備経費

(1) 設計委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
美術館空調設備等改修設計委託	空調・エレベーター改修に伴う実施設計および詳細設計委託	11,770	日和エンジニアリング(株)	5.6.20 ～ 6.3.15

(2) 調査委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約工期
アスベスト含有調査委託	美術館改修に伴うアスベスト含有調査	875	(株) 静環検査センター 東京支店	6.1.29 ～ 6.3.28

(3) 債務負担行為にもとづく設計委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	令和5年度支払額	令和6年度支払予定額	受注者	契約期間
美術館照明設備等改修設計委託	照明・受電設備改修に伴う実施設計および詳細設計委託	5,478	1,600	3,878	日和エンジニアリング(株)	6.1.23 ～ 6.7.1

7 青梅市美術作品取得基金

(1) 基金の状況

(単位：円)

区分	基金の額 (A+B)	左の内の訳	
		美術作品保有額(A)	預金額(B)
前年度末現在	30,000,000	21,830,500	8,169,500
決算年度末現在	30,000,000	21,830,500	8,169,500

(2) 運用の状況

(単位：点、円)

前年度美術作品保有額 (A)	年間異動額				年度末美術作品保有額 (D)=(A+B-C)	運用益 預金 利子	資金回転率 (B) / 基金の額
	購入 作品数	購入額 (B)	処分 作品数	処分額 (C)			
21,830,500	0	0	0	0	21,830,500	3,191	0.00

8 青梅市美術作品選定会議

開催回数 0回

9 収蔵作品貸出

作品名	作家名	会期	展覧会名、会場
《宵(試作)》	牛田 雞村	10.26～12.25	開館25周年記念「対照の妙 牛田雞村展」 町立湯河原美術館
《蓬莱山》			
《神祭之図》			
《夏》			
《漁村》			
《矢車菊》			
《駅路(駅路の秋)》			
《蚕船の泊(大下図)》			
《中華街(大下図)》			
《玲子図》			

10 美術館施設概要

(1) 施設概要

- ア 名称 青梅市立美術館・青梅市立小島善太郎美術館
- イ 所在地 青梅市滝ノ上町1346番地の1
- ウ 敷地面積 6,693.33㎡（駐車場および隣接公園緑地を含む。）
- エ 構造 鉄筋コンクリート造 地上2階 地下1階
- オ 建築面積 934.670㎡
- カ 延床面積 1,744.532㎡
- キ 開館日 昭和59年10月1日
- ク 各室の概要

	部 屋 名	面積(㎡)	部 屋 名	面積(㎡)	部 屋 名	面積(㎡)
1 階 863.7㎡	エントランス ホール	79.5	ロビー	87.5	第3展示室 (市民ギャラリー)	75.7
	事務室	46.5	館長室	20.0	荷解室	11.7
	収蔵庫(1)	28.3	収蔵庫(2)	53.5	研修室(1)	68.0
	研修室(2)	48.3	研修室(3)	49.3	休養室	11.9
	喫茶室	70.5	その他	213.0		
2 階 641.6㎡	第1展示室	229.7	第2展示室	207.7	その他	81.0
	展示ホール	91.4	展望ロビー	31.8		
地 階 239.2㎡	機械室	115.7	倉庫	73.6	暗室	7.8
	その他	42.1				

(2) 配置図 社会教育施設配置図(69頁)参照

第 6 章 吉川英治記念館事業

1 吉川英治記念館について

(1) 施設概要

ア 名称	青梅市吉川英治記念館
イ 所在地	青梅市柚木町1丁目101番地の1
ウ 敷地面積	5,073.38 m ²
エ 延床面積	1,264.29 m ²
オ 開館	令和2年9月
カ 建物の概要	

名称	面積 (m ²)	構造	備考
展示館	613.68	鉄筋コンクリート造瓦葺2階建て	
母屋	457.20	木造銅板・瓦葺3階建	
その他	193.41		土蔵、倉庫等

(2) 配置図 社会教育施設配置図 (69頁) 参照

2 記念館事業

(1) 展示事業

展示名	期間	内容
常設展示	4.1~3.31	吉川英治の生い立ちや作品について、直筆原稿、写真パネル、愛用の品々等収蔵資料の展示と解説
春季展示 「昭和10年代の英治作品と暮らし」	4.8~6.25	昭和10年代から終戦までの間に吉川英治が執筆した作品とその関連資料や当時の暮らしを紹介
夏季展示 「吉川英治と市所蔵の文豪たち～青梅市吉川英治記念館×文豪とアルケミスト PARTⅢ～」	7.8~9.24	人気ゲームとのタイアップ事業第3弾として、吉川英治をはじめ、市が所蔵する著名作家の直筆原稿、書簡等や市にもゆかりのある作家、中里介山について、市郷土博物館や羽村市郷土博物館と連携して展示
秋季展示 「吉川英治と川合玉堂～その作品と交流～」	10.7~ 12.17	名誉市民である吉川英治と川合玉堂の作品を中心に、両氏の書簡などを通して、2人の交流を紹介
お正月展示 「かどまつ特別展示」	1.4~1.11	年始祝賀に関連した掛軸等を展示
新春展示 「生頼範義展～吉川英治を描く～」	1.20~3.17	『宮本武蔵』などのイラストを描いた生頼範義の作品をみやざきアートセンターから借用し、当館の関連資料とあわせて展示

(2) 普及事業

事業名	期間	内容
ミニ展示 「吉川英治賞」	4.1~3.5	2023年吉川英治文学賞や同文学新人賞などの受賞者と受賞作品をパネル展示等で紹介
地域連携事業 「五月人形展」	4.29~5.21	五月人形等の展示を地元関係者の協力により、主屋で実施
ガイドボランティア養成講座	①10.15 ②10.22 ③10.29 ④11.5	主屋や庭園等を案内するガイドボランティアの養成講座を実施(4日間) 講師①青梅ボランティア・市民活動センター職員、②河東義之氏、③廣田春彦氏、④ガイドボランティアの会会長 ②、③については、市民講座を兼ねて実施

事業名	期間	内容
地域連携事業 「青梅夜具地展」	11.1～11.30	青梅夜具地の反物や作品展示を地元団体と連携し、主屋で実施
秋のライトアップと夜間開館	11.11～11.26	主屋や庭園のライトアップを地元団体と連携し、会場を愛宕神社等周辺に広げて実施
「岩下尚史氏とめぐる近代の名建築～日本を代表する建築家が設計した吉川英治記念館と玉堂美術館～」ガイドツアー	11.23	谷口吉郎と吉田五十八が設計した吉川英治記念館と玉堂美術館の見学ツアーを岩下尚史氏の解説で実施（参加者27人）
二十歳のお祝い企画	1.4～1.14	二十歳の祝賀企画として、対象者と付き添い1名を入館無料、ポストカードの配布
オーライタロー氏トークイベント	2.11	新春展示「生頼範義展～吉川英治を描く～」の関連イベントとして、ご子息、オーライタロー氏によるトークイベントを開催（参加者31人）
地域連携事業 「ひな人形展」	2.17～3.20	ひな人形や吊るしびな等の展示を地元関係者の協力により、主屋で実施
美しき桜心の物語の語り会	3.24	美しい多摩川フォーラム副会長の平野啓子氏による語り会を主屋で実施
ミニ展示 「吉川英治賞」	3.22～3.31	2024年吉川英治文学賞や同文学新人賞などの受賞者と受賞作品をパネル展示等で紹介

(3) その他事業

ア 英治忌ウィーク展示、製作した縄文土器土偶展示、季節の花生け教室、講談会、クリスマス音楽コンサート、読書案内、ウオーキングイベント、夏休み自由研究サポート、ハロウィン企画等を実施した。

イ 庭園や主屋において、ガイドボランティアによる案内を土日祝日に実施した。

ウ 英治忌（9月7日）は、今年度から入館料を無料とし、お茶会などを開催した。

エ 国登録有形文化財に登録されたため、今年度から東京文化財ウィークに参加した。

(4) 貸出し等事業

資料名	貸出し先	期間	理由
宮本武蔵書簡（有馬直純宛て）（画像データ）1点	（株）NHKエンタープライズ	10.4	テレビ番組放映のため

(5) 入館者数

（単位：人、日）

月	入館者数	開館日数	月	入館者数	開館日数	備考
4	401	26	10	849	26	個人 6,700人 団体 967人 月平均 639人 1日平均 25人
5	626	26	11	1,089	26	
6	396	26	12	309	24	
7	645	26	1	272	24	
8	536	27	2	689	25	
9	801	26	3	1,054	27	
合計				7,667	309	

第 7 章 図 書 館 関 係 事 業

1 図書館について

中央図書館と9分館をもって、図書等資料の充実と利用者への資料提供の迅速化を図り、生涯学習の中核施設として図書館活動の推進に努めた。

(1) 事業実施状況

(単位：回、人 ○は子ども読書活動推進事業)

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延 参 加 人 数
○おはなし会	梅郷市民センター	4.1、 8.5、12.2	3	おはなしの会 こ ろ り ん	12
季節イベント	成 木 図 書 館	4.1～3.10	10	—	657
季節イベント	沢 井 図 書 館	4.1～3.24	9	—	832
中央図書館2階視聴覚 コーナー資料展示	中 央 図 書 館	4.1～3.31	12	—	—
中央図書館2階ハンディ キャップコーナー展示	中 央 図 書 館	4.1～3.31	4	—	—
中央図書館3階 資料展示	中 央 図 書 館	4.1～3.31	47	—	—
中央図書館3階 児童コーナー資料展示	中 央 図 書 館	4.1～3.31	40	—	—
中央図書館4階 資料展示	中 央 図 書 館	4.1～3.31	17	—	—
分館資料展示	青 梅 図 書 館	4.1～3.31	40	—	—
分館資料展示	長 淵 図 書 館	4.1～3.31	45	—	—
分館資料展示	大 門 図 書 館	4.1～3.31	52	—	—
分館資料展示	梅 郷 図 書 館	4.1～3.31	48	—	—
分館資料展示	沢 井 図 書 館	4.1～3.31	49	—	—
分館資料展示	小 曾 木 図 書 館	4.1～3.31	38	—	—
分館資料展示	成 木 図 書 館	4.1～3.31	75	—	—
分館資料展示	新 町 図 書 館	4.1～3.31	47	—	—
分館資料展示	今 井 図 書 館	4.1～3.31	53	—	—
○ひとりじめおはなし会	中 央 図 書 館	4.2～3.17	69	図書館スタッフ	182
○ブックスタート	健 康 セ ン タ ー	4.5～3.6	18	図書館スタッフ	902

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延 参 加 人 数
○絵本の森	中 央 図 書 館	4. 8～3. 9	12	おはなしの会 こ ろ り ん	177
○おはなしにちよう ピーナッツ	中 央 図 書 館	4. 9～3. 10	12	青梅おはなしの会	189
○おはなし会	今井市民センター	4. 15～3. 16	12	図書館ボランティア	224
○おはなし会	青 梅 図 書 館	4. 16～3. 17	12	青梅おはなしの会	99
○としょかんどうぶつ えんをつくろう	中 央 図 書 館	4. 19～5. 29	1	—	104
季節イベント	小 曾 木 図 書 館	4. 19～1. 12	6	—	318
○おはなし会	中 央 図 書 館	4. 22～3. 23	12	図書館ボランティア 図書館スタッフ	263
季節イベント	長 淵 図 書 館	4. 22～3. 31	4	—	295
○ちっちゃいこの おはなし会	中 央 図 書 館	4. 23～3. 24	12	図書館スタッフ	220
○うめこの時間 (おはなし会)	梅郷市民センター	4. 29～3. 23	10	図書館スタッフ	81
中央図書館映画会	中 央 図 書 館	4. 30～3. 24	12	—	574
季節イベント	新 町 図 書 館	5. 3～1. 5	4	—	300
○記念館で読書案内 ～こどもの読書週間編～	吉川英治記念館	5. 6	1	図書館スタッフ	15
○初級おはなし学習会	中 央 図 書 館	5. 11～ 12. 14	7	青梅おはなしの会	36
○釜の淵新緑祭 おはなし会	文化交流センター	5. 14	1	図書館ボランティア 図書館スタッフ	29
この指とまれ！朗読会 (共催：リーダーズあおうめ)	中 央 図 書 館	5. 20	1	市民出演者 リーダーズあおうめ	27
○今井図書館 こうさく会	今井市民センター	5. 20～3. 16	11	図書館スタッフ	155
○青梅図書館 ミニ工作会	青 梅 図 書 館	5. 21～3. 17	11	図書館スタッフ	86
○職場体験 (市内中学校)	中 央 図 書 館	5. 22～ 10. 20	6	図書館スタッフ	21
○出張おはなし会	藤 橋 小 学 校	5. 22、 5. 25、12. 5	7	図書館ボランティア 図書館スタッフ	195
○絵本のべんきょう会	中 央 図 書 館	5. 26～3. 8	6	伊 藤 美 枝 子	85
○施設見学 (市内小学校)	中央・青梅・長淵 大門・今井図書館	6. 7～3. 15	16	図書館スタッフ	598

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延 参 加 人 数
○大人向けおはなし会	中 央 図 書 館	6.10、 10.7、3.2	3	青梅おはなしの会	126
○出張おはなし会	若 草 小 学 校	6.14～2.5	12	図書館ボランティア 図書館スタッフ	441
○はじめての上映会	中 央 図 書 館	6.25	1	—	30
○出張おはなし会	第 四 小 学 校	6.30～3.14	11	図書館ボランティア 図書館スタッフ	352
季節イベント	今 井 図 書 館	7.1～1.8	4	—	366
○出張おはなし会	第 五 小 学 校	7.13、 9.6、9.29	8	図書館ボランティア 図書館スタッフ	323
季節イベント	青 梅 図 書 館	7.20～2.23	4	—	1000
○おはなし会	新町市民センター	7.21、 12.26	2	図書館ボランティア	32
季節イベント	大 門 図 書 館	7.22～3.6	4	—	492
○中央図書館子ども映画会	中 央 図 書 館	7.23、12.24、 3.24	3	—	43
○夏休み親子見学会 中央図書館わくわく隊	中 央 図 書 館	8.1	1	図書館スタッフ	12
絵本がバッグになっちゃった！	大 門 図 書 館	8.6	1	図書館スタッフ	6
○工作教室 「折り染め和紙でつ くるランプシェード」	中 央 図 書 館	8.9、8.10	2	吉 永 志 伸	33
○うめこの時間 (ワークショップ)	梅郷市民センター	8.19、 12.16	2	図書館スタッフ	17
季節イベント	中 央 図 書 館	9.3～12.28	3	—	906
○出張おはなし会	河 辺 小 学 校	9.8～2.22	11	図書館ボランティア 図書館スタッフ	303
バリアフリー上映会	中 央 図 書 館	9.23	1	—	51
○乳幼児向けおはなし会 「絵本でスキンシップ」	子育て支援センター 「はぐはぐ」	9.26、1.23	2	図書館スタッフ	47
記念館で読書案内 ～秋の読書週間編～	吉川英治記念館	10.29	1	図書館スタッフ	3
季節イベント	梅 郷 図 書 館	11.3～3.20	5	—	333
絵本カバーでエコバ ッグをつくりませんか	沢 井 図 書 館	11.5	1	図書館スタッフ	11
○職場体験 (高等部・高等学校)	中 央 図 書 館	11.16、 11.17	1	図書館スタッフ	4

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延 参 加 人 数
朗読で楽しむ古典の世界 「だざいのさいかく (太宰の西鶴)」	中 央 図 書 館	12. 3	1	リーダーズあおうめ	49
○中高校生向け読書会 「本好きたちの集い～ 教えてきみの一冊～」	中 央 図 書 館	12. 17	1	図書館ボランティア 「ペンギンの会」	33
年末ラッピングブック イベント	長 淵 図 書 館	12. 23～ 12. 26	1	—	20
新春お楽しみ袋	沢 井 図 書 館	1. 4～1. 14	1	—	20袋
○出張おはなし会	吹 上 小 学 校	1. 29	2	図書館ボランティア 図書館スタッフ	47
○出張おはなし会	第 二 小 学 校	2. 9、2. 14	4	図書館ボランティア 図書館スタッフ	38
整架ボランティア養成 講座	中 央 図 書 館	2. 20	1	図書館スタッフ	4
図書館利用者懇談会 & ブックコーティング 体験会	中 央 図 書 館	2. 24	1	—	4
○施設見学 (市内保育所)	小 曾 木 図 書 館	2. 27	1	図書館スタッフ	17
○出張おはなし会	霞 台 小 学 校	3. 1、3. 5、 3. 14	6	図書館ボランティア 図書館スタッフ	173
見て聞いて楽しむ青梅 ゆかりの作家 吉川英治	中 央 図 書 館	3. 16	1	吉川英治記念館 ス タ ッ プ	28

(2) 対面朗読サービス

(単位：回、時間)

実 施 場 所	実 施 回 数	延実施時間数	朗 読 者
中 央 図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア 室	16回	27時間	図 書 館 協 力 員 図 書 館 ス タ ッ プ

(3) 再利用図書の状況

(単位：冊)

区 分	再利用冊数	備 考
一 般 書	6,990	中央図書館の常設リサイクルコーナー
児 童 書	831	2.8 市内小・中学校、保育所等対象の再利用図書展示会(全館分)
	1,287	中央図書館の常設リサイクルコーナー
雑 誌	5,952	実施日は館により異なる
合 計	15,060	

(4) 乳幼児預かりサービス

(単位：回、人)

実 施 場 所	実 施 回 数	延利用者人数	備 考
中央図書館おはなしの部屋	41回	195人	

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月は1回2名で55分の預かり。5月から1回4名で60分の預かり。

(5) 団体貸出状況

(単位：回、冊)

図書館名 区分	中央図書館	青梅図書館	長淵図書館	大門図書館	梅郷図書館	沢井図書館	小曾木図書館	成木図書館	新町図書館	今井図書館	合計
貸回数	306	36	99	55	27	2	18	58	40	47	688
貸出冊数	3,998	644	907	690	324	35	426	1,140	755	667	9,586

(6) 相互利用

平成26年10月1日から飯能市、平成27年10月1日から入間市との相互利用を開始した。

市町村名	登録者数(人)	貸出者数(人)			貸出冊・点数(冊・点)				
		一般	児童	計	一般書	児童書	雑誌	視聴覚等	計
飯能市	307 [26]	825	164	989	1,246	2,016	506	822	4,590
入間市	324 [35]	1,283	84	1,367	1,344	1,967	309	1,742	5,362
合計	631 [61]	2,108	248	2,356	2,590	3,983	815	2,564	9,952
青梅市全体	44,249 [2,929]	221,956	22,000	243,956	396,682	212,914	45,573	75,956	731,125
全体との比率(%)	1.43 [2.08]	0.95	1.13	0.97	0.65	1.87	1.79	3.38	1.36

※ 登録者数の[]内は、令和5年度新規登録者数

2 図書館運営協議会の開催

開催日	種別	主な内容
7.21	定例会	指定管理者による図書館の管理運営について、第7回青梅市図書館を使った調べる学習コンクールについて、第五次青梅市子ども読書活動推進計画策定について(経過説明)
10.12	定例会	指定管理者による図書館の管理運営について、第7回青梅市図書館を使った調べる学習コンクールについて、第五次青梅市子ども読書活動推進計画策定について(意見聴取)
3.13	定例会	指定管理者による図書館の管理運営について、令和6年度図書館事業計画について、青梅市図書館の休館について、第5次青梅市子ども読書活動推進計画について(策定報告)

3 子ども読書活動推進事業

(1) 講演会・講座の実施状況

(単位：人)

内 容	期 日	講 師	会 場	参加人数
子ども読書活動推進事業講演会 長谷川まりる氏講演会	11.18	講師：長谷川まりる 対談：にしがきようこ	中央図書館	64
ひとりじめ調べる学習相談 窓口	7.29～8.6	図書館スタッフ	中央図書館	12
第7回青梅市図書館を使った 調べる学習コンクール審査会	10.26	—	中央図書館	6
第7回青梅市図書館を使った 調べる学習コンクール表彰式	12.2	—	市役所	46

(2) ブックリストの配布

市内幼稚（児）園・保育所および小・中学校等にブックリストを配布した

(3) 図書館カードの作成

「子どもの読書活動推進」を図るため、全小学校の1年生に図書館カードの作成を行った。既登録者228人に今回の新規登録者566人を加え794人（1年生全体の91.9%）の児童が図書館カードを持つこととなり、図書館利用の促進を図ることができた。

(4) 学校と図書館の連携推進

第四次青梅市子ども読書活動推進計画により、学校図書館運営支援として、東小・中学校を除く小・中学校全校に学校司書を配置し、学校図書館の環境整備や児童・生徒の読書活動・学習支援等を行った。

また、小学校と図書館が連携して児童の読書活動を推進するため、学校連携推進重点校である第五小学校の5年生を対象とした講演会開催、5、6年生に「中央図書館一日図書館長」の体験、団体貸出の推進を通じて読書活動の活性化を図った。

内 容	会 場	期 日	回数	講 師	参加人数
学校図書館運営支援	小・中学校	4.11～3.22	1,460	図書館スタッフ	—
中央図書館一日図書館長 (学校連携推進重点校事業)	中央図書館	9.9	1	図書館スタッフ	4
国立国語研究所ジュニアプログラム「めざせ！辞書引きの達人」	第五小学校	1.12	1	柏野和佳子	46

4 西多摩地域図書館広域利用

(1) 登録者数

(単位：人)

市町村名	区 分	青梅市から	福生市から	羽村市から	あきる野市から	瑞穂町から	日の出町から	檜原村から	奥多摩町から	合計
青梅市へ	一般		55	152	38	19	17	0	27	308
	児童		4	22	2	5	4	0	6	43
	計		59	174	40	24	21	0	33	351
福生市へ	一般	10		22	12	7	1	0	1	53
	児童	0		9	4	3	0	0	1	17
	計	10		31	16	10	1	0	2	70
羽村市へ	一般	102	67		23	64	5	0	3	264
	児童	20	9		0	3	0	0	0	32
	計	122	76		23	67	5	0	3	296
あきる野市へ	一般	25	67	17		4	83	1	0	197
	児童	9	3	2		0	46	0	0	60
	計	34	70	19		4	129	1	0	257
瑞穂町へ	一般	39	18	31	8		4	0	2	102
	児童	6	3	6	3		2	0	0	20
	計	45	21	37	11		6	0	2	122
日の出町へ	一般	4	2	1	13	0		0	0	20
	児童	0	0	0	0	0		0	0	0
	計	4	2	1	13	0		0	0	20
檜原村へ	一般	0	0	0	0	0	0		0	0
	児童	0	0	0	0	0	0		0	0
	計	0	0	0	0	0	0		0	0
奥多摩町へ	一般	16	0	5	4	0	0	0		25
	児童	0	0	2	0	0	0	0		2
	計	16	0	7	4	0	0	0		27
合計	一般	196	209	228	98	94	110	1	33	969
	児童	35	19	41	9	11	52	0	7	174
	計	231	228	269	107	105	162	1	40	1,143

※登録者数には、再登録者数を含む。

(2) 利用者数および貸出数（他市町村が青梅市を利用）

(単位：人、冊・点)

登録者区分	利用者数	貸 出 数					合 計
		一 般 書	児 童 書	雑 誌	視 聴 覚 等		
福 生 市	1,431	2,274	789	87	1,639	4,789	
羽 村 市	7,879	12,918	6,856	1,822	3,797	25,393	
あきる野市	814	869	299	81	1,085	2,334	
瑞 穂 町	1,018	1,844	297	320	680	3,141	
日 の 出 町	346	836	236	55	262	1,389	
奥 多 摩 町	1,397	1,609	1,888	270	555	4,322	
檜 原 村	0	0	0	0	0	0	
合 計	12,885	20,350	10,365	2,635	8,018	41,368	

5 図書館施設概要

(1) 本館

ア 名称	青梅市中央図書館
イ 所在地	青梅市河辺町10丁目8番地の1 河辺タウンビルB 2～4階 (公益財団法人東京都都市づくり公社所有)
ウ 構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 6階建
エ 延床面積	3,440.40㎡ (図書館部分)
オ 開設日	平成20年3月1日
カ 施設概要	

	面積 (㎡)	概要
2階	1,164.71	エントランスホール(自動販売機、飲食コーナー、チャージスポット)、ブックポスト、観光ショールーム、情報検索、雑誌・新聞、音と映像、視聴ブース、ハンディキャップサービス、市民情報、対面朗読室、ボランティア室、多目的室、総合カウンター、作業室、その他
3階	1,193.37	一般開架、ティーンズ、児童・絵本、おはなしの部屋、屋外読書テラス、サービスカウンター、児童カウンター、その他
4階	1,082.32	調査・研究コーナー、個室閲覧ブース、屋外読書テラス、レファレンスカウンター、閉架書庫、事務室、その他

※ 上記のほか、青梅図書館2～4階に閉架書庫(420.0㎡)を置く。

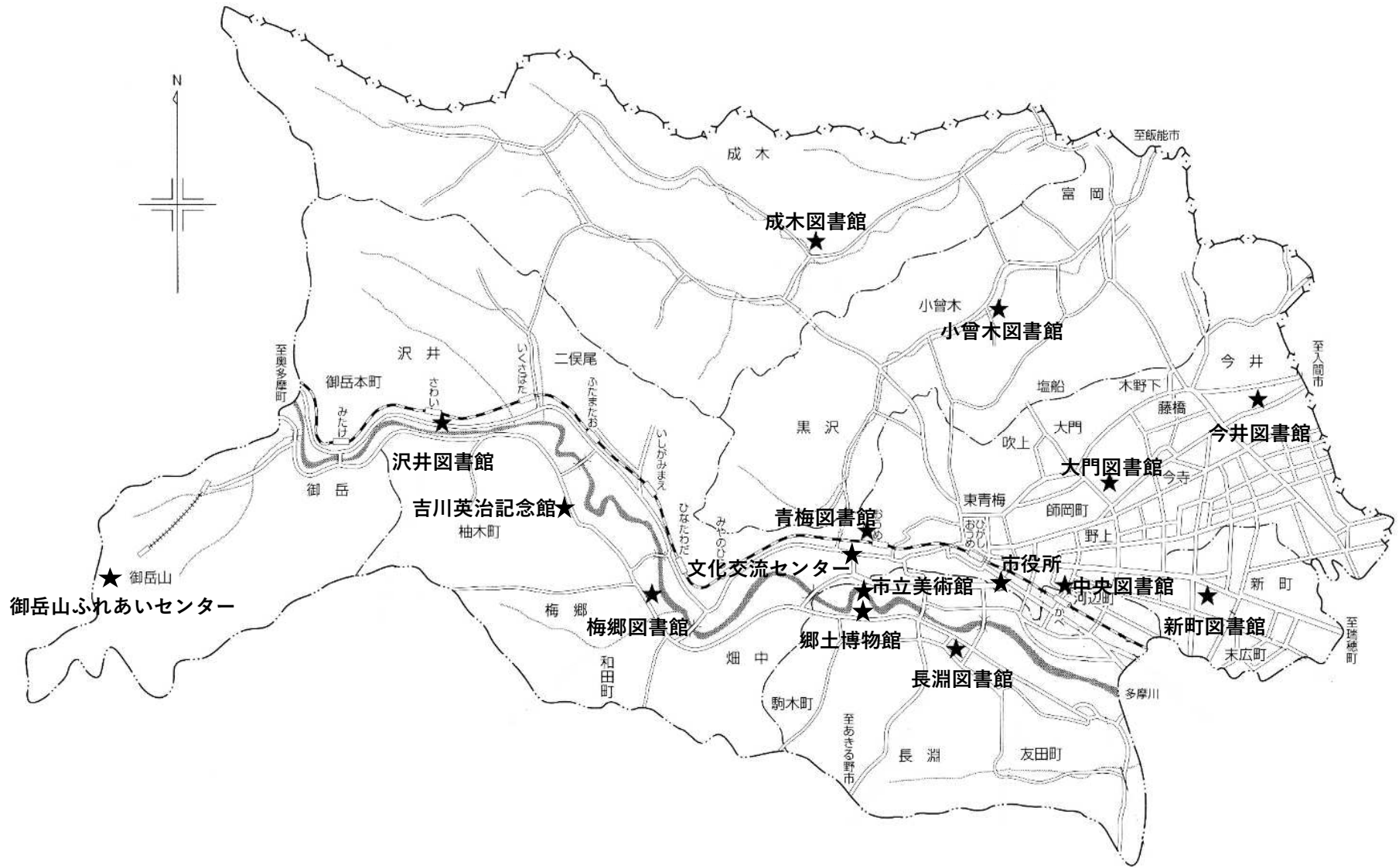
(2) 分館

(単位:㎡)

分館名	青梅図書館	長淵図書館	大門図書館	梅郷図書館	沢井図書館	小曾木図書館	成木図書館	新町図書館	今井図書館
所在地	仲町 268-9	長淵 6-492-1	大門 2-288	梅郷 3-749-1	沢井 2-682	小曾木 3-1656-1	成木 4-644	新町 4-17-1	今井 2-908-1
床面積	611.78	126.60	181.45	141.62	118.50	102.48	112.26	139.44	140.60

(3) 配置図 社会教育施設配置図(69頁)参照

社会教育施設配置図



6 図書館の利用状況

区分	人口 A	個人貸出者数		個人貸出数		蔵書数 C	蔵書 回転率 B/C	登録者		登録者 1人あたり 貸出数 B/D	図書館 購入費 E	人口1人あたり		
		貸出者数	1日 平均	貸出数 B	1日 平均			登録者数 D	登録率 D/A			貸出数 B/A	蔵書冊数 C/A	図書館購入費 E/A
青梅市全体	人 129,178	人 243,956	人 74.1	冊・点 731,892	冊・点 222.3	冊・点 633,908	回 1.2	人 44,249	% 34.3	冊・点 16.5	円 31,370,481	冊・点 5.67	冊・点 4.91	円 243
中央 (東青梅・河辺)	129,178 (29,978)	145,744	440.3	411,691	1,243.8	345,515	1.2	32,128	24.9 (107.2)	12.8	18,269,768	3.19 (13.73)	2.67 (11.53)	141 (609)
青梅	9,885	17,941	54.2	51,679	156.1	53,937	1.0	1,439	14.6	35.9	1,860,228	5.23	5.46	188
長淵	19,370	12,362	37.7	42,750	130.3	30,915	1.4	1,882	9.7	22.7	1,543,443	2.21	1.60	80
大門	21,497	12,508	38.0	40,891	124.3	35,236	1.2	1,980	9.2	20.7	1,688,625	1.90	1.64	79
梅郷	9,913	11,071	33.8	35,019	106.8	30,925	1.1	1,355	13.7	25.8	1,363,879	3.53	3.12	138
沢井	3,037	3,506	10.7	13,061	39.8	23,911	0.5	523	17.2	25.0	1,159,902	4.30	7.87	382
小曾木	3,075	4,188	12.7	13,973	42.3	23,527	0.6	388	12.6	36.0	1,244,713	4.54	7.65	405
成木	1,478	2,318	7.1	10,076	30.7	24,490	0.4	390	26.4	25.8	1,172,061	6.82	16.57	793
新町	20,432	24,887	75.2	81,831	247.2	36,412	2.2	2,901	14.2	28.2	1,893,222	4.01	1.78	93
今井	10,513	9,431	28.8	30,921	94.3	29,040	1.1	1,263	12.0	24.5	1,174,640	2.94	2.76	112

注 (1) 人口は、令和6年3月末時点の統計数に対して、最も有効な数値として「令和6年4月1日現在町丁別世帯と人口」を使用した。

(2) 中央の人口は特定の地域を限定していないため、市全体の人口と同数とした。

(3) 貸出数には雑誌および視聴覚資料等を含む。

(4) 中央図書館所蔵数は、図書、視聴覚資料、ハンディキャップ資料である。

区分		図書館名											計	前年度
		中央図書館	青梅図書館	長淵図書館	大門図書館	梅郷図書館	沢井図書館	小曾木図書館	成木図書館	新町図書館	今井図書館			
図書購入費 (円)		18,269,768	1,860,228	1,543,443	1,688,625	1,363,879	1,159,902	1,244,713	1,172,061	1,893,222	1,174,640	31,370,481	30,592,532	
雑誌購入費 (円)		3,586,631	243,158	189,205	156,071	128,635	167,637	117,301	73,815	213,630	185,562	5,061,645	4,795,717	
図書	受入冊数 (冊)	購入	(1,687)	(438)	(396)	(503)	(260)	(261)	(363)	(316)	(463)	(311)	(4,998)	(4,902)
		寄贈	6,405	1,179	937	1,136	845	714	810	763	1,141	744	14,674	14,680
		計	(109)	(4)	(8)	(134)	(5)	(7)	(6)	(1)	(2)	(3)	(279)	(220)
	移管冊数 (冊)	628	115	186	333	143	67	76	60	70	67	1,745	1,502	
	廃棄冊数 (冊)	7,033	1,294	1,123	1,469	988	781	886	823	1,211	811	16,419	16,182	
	蔵書冊数 (冊)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	蔵書冊数 (冊)	(433)	(126)	(693)	(140)	(72)	(153)	(133)	(285)	(173)	(251)	(2,459)	(2,862)	
蔵書冊数 (冊)	4,347	585	1,393	549	340	604	459	672	592	726	10,267	10,686		
蔵書冊数 (冊)	(63,030)	(18,011)	(12,903)	(13,553)	(12,458)	(11,849)	(10,729)	(11,059)	(17,066)	(12,086)	(182,744)	(179,926)		
蔵書冊数 (冊)	323,306	53,937	30,915	35,236	30,925	23,911	23,527	24,490	36,412	29,040	611,699	605,547		
視聴覚資料等 (冊・点)		22,209										22,209	21,733	
利用者数 (人)	一般	135,130	16,142	11,039	11,156	10,164	3,013	3,606	1,792	21,207	8,707	221,956	223,571	
	児童	10,614	1,799	1,323	1,352	907	493	582	526	3,680	724	22,000	24,092	
	計	145,744	17,941	12,362	12,508	11,071	3,506	4,188	2,318	24,887	9,431	243,956	247,663	
貸出数	一般	213,473	33,780	24,319	25,207	20,095	6,069	8,877	3,668	40,972	20,222	396,682	403,719	
	児童	96,736	14,975	15,651	13,486	12,012	5,808	4,391	6,089	35,165	8,601	212,914	226,539	
	雑誌	29,460	2,403	2,277	1,699	2,501	1,059	637	273	3,541	1,723	45,573	46,567	
	視聴覚等	72,022	521	503	499	411	125	68	46	2,153	375	76,723	78,298	
	計	411,691	51,679	42,750	40,891	35,019	13,061	13,973	10,076	81,831	30,921	731,892	755,123	
登録者数 (人)	一般	1,541	99	63	67	58	17	19	14	120	59	2,057	1,917	
	児童	(27,274)	(1,277)	(1,723)	(1,831)	(1,229)	(481)	(353)	(329)	(2,635)	(1,159)	(38,291)	(40,237)	
	計	726	24	12	23	14	9	4	10	36	14	872	887	
登録者数 (人)	(4,854)	(162)	(159)	(149)	(126)	(42)	(35)	(61)	(266)	(104)	(5,958)	(6,101)		
登録者数 (人)	2,267	123	75	90	72	26	23	24	156	73	2,929	2,804		
登録者数 (人)	(32,128)	(1,439)	(1,882)	(1,980)	(1,355)	(523)	(388)	(390)	(2,901)	(1,263)	(44,249)	(46,338)		
開館日数 (日)		331	331	328	329	328	328	330	328	331	328	3,292	3,306	
1日平均	利用者数 (人)	一般	408.2	48.8	33.7	33.9	31.0	9.2	10.9	5.5	64.1	26.6	67.4	67.6
		児童	32.1	5.4	4.0	4.1	2.8	1.5	1.8	1.6	11.1	2.2	6.7	7.3
		計	440.3	54.2	37.7	38.0	33.8	10.7	12.7	7.1	75.2	28.8	74.1	74.9
	利用者数 (冊・点)	一般	644.9	102.1	74.2	76.6	61.3	18.5	26.9	11.2	123.8	61.7	120.5	122.1
		児童	292.3	45.2	47.7	41.0	36.6	17.7	13.3	18.6	106.2	26.2	64.7	68.5
		雑誌	89.0	7.3	6.9	5.2	7.6	3.2	1.9	0.8	10.7	5.3	13.8	14.1
		視聴覚等	217.6	1.5	1.5	1.5	1.3	0.4	0.2	0.1	6.5	1.1	23.3	23.7
	計	1,243.8	156.1	130.3	124.3	106.8	39.8	42.3	30.7	247.2	94.3	222.3	228.4	
	登録者数 (人)	一般	4.6	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.4	0.2	0.6	0.6
		児童	2.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.2
		計	6.8	0.4	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.5	0.2	0.9	0.8

- 注 (1) 受入、廃棄、蔵書冊数の () 内は、児童書数で内数。
(2) 登録者数は本年度受付数、() 内は、令和6年3月31日現在の累計数。
(3) 登録者数の1日平均は、本年度受付分に対する数値。
(4) 中央図書館の「視聴覚等」は、視聴覚資料、ハンディキャップ資料である。

第 8 章 スポーツ関係事業

青梅市のスポーツ推進について

青梅市では、生涯スポーツの振興をめざし、各種スポーツ事業の実施とスポーツ施設の充実・整備を図っている。

スポーツ推進事業としては、スポーツDAY青梅2023や第2回ポッチャ交流会等、誰もがスポーツに親しむことができる事業を実施したほか、第2期青梅市スポーツ推進計画(令和6(2024)年度～令和15(2033)年度)を策定した。

また、スポーツに対する市民意識の向上を図るため、第56回青梅マラソン大会、第85回奥多摩溪谷駅伝競走大会を実施したほか、幹事市として第55回東京都市町村総合体育大会を開催した。

スポーツ施設の整備については、わかぐさ公園野球場ネット新設工事、青梅スタジアム旧管理棟の解体工事、東原公園水泳場管理棟屋上防水改修工事、青梅市分教場跡運動広場ブロック塀改修工事等を実施した。

1 スポーツ推進事業

(1) 青梅市スポーツ振興審議会

青梅市スポーツ振興審議会開催回数 4回(9.15は書面開催)

区分	期日	内 容
会 議	6.6	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助等の結果について(報告) ・令和5年度青梅市のスポーツ推進事業について(報告) ・第55回東京都市町村総合体育大会の開催について(報告) ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助および表彰について(諮問) ・第2期青梅市スポーツ推進計画について(協議)
	9.5	<ul style="list-style-type: none"> ・第55回東京都市町村総合体育大会結果について(報告) ・市営プールの開場結果について(報告) ・スポーツDAY青梅2023について(報告) ・オクトーバー・ラン&ウォーク2023について(報告) ・第85回奥多摩溪谷駅伝競走大会の開催について(報告) ・第56回青梅マラソン大会の実施について(報告) ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく表彰について(諮問) ・第2期青梅市スポーツ推進計画について(諮問)
	9.15	<ul style="list-style-type: none"> ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく表彰について(諮問)
	1.16	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツDAY青梅2023開催結果について(報告) ・第85回奥多摩溪谷駅伝競走大会開催結果について(報告) ・第56回青梅マラソン大会の開催について(報告) ・青梅市スポーツ振興基金について(報告) ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助について(諮問) ・第2期青梅市スポーツ推進計画の策定について(諮問) ・青梅市スポーツ振興基金条例施行規則の改正について(協議)

(2) 青梅市スポーツ推進委員

ア 青梅市スポーツ推進委員協議会開催回数（定例会） 12回

イ 研修会

(単位：人)

期 日	会 場	内 容	参 加 員
8.26	主婦会館プラザエフ	課 題 別 研 修 会	8
10.28	S&Dスポーツアリーナ羽村	広域地区別研修会「第7ブロック」	15
12.2	新宿スポーツセンター	実 務 研 修 会	1
2.10	立川市女性総合センター アイ ム	地域スポーツ支援研修会「市町村部」	21

ウ 軽スポーツ普及事業

青梅市スポーツ推進委員が、誰でも気軽に楽しめるスポーツとして、ボッチャの指導・普及を目的とした体験教室、交流会を実施した。

(単位：回、人)

教室・大会名	会 場	期 日	回 数	参 加 員
ボ ッ チ ャ 体 験 教 室	総 合 体 育 館 第 1 ス ポ ー ツ ホ ー ル	4.15、22 5.13、27	4	126
第 2 回 青 梅 市 ボ ッ チ ャ 交 流 会	〃	6.4	1	130

エ ウォーキングフェスタ

いつでも、どこでも、手軽にできるウォーキングを通じ、体力増進・健康保持とあわせて「私たちのまち・青梅」を楽しく歩いて頂くことを目的に、第19回ウォーキングフェスタを実施した。

(単位：人)

期 日	内 容	主 管	参加人員
11.23	スタート・ゴール 青梅市役所 コース 約11km	青梅市スポーツ推進委員協議会	95

(3) スポーツ団体に対する補助

団 体 名	補 助 額	補 助 の 目 的	備 考
(一社) 青梅市スポーツ協会	1,593千円	スポーツ団体の育成	加盟団体29団体

(4) ジュニアスポーツ教室

児童のスポーツ活動の活性化と健全育成を図るため、小学生を対象に、一般社団法人青梅市スポーツ協会に委託をしてスポーツ教室を開催した。

(単位：回、人)

教 室 名	会 場	期 間	回 数	参加人員	指 導 者
バスケットボール 教 室	総 合 体 育 館 第 1 ス ポ ー ツ ホ ー ル	6.3~7.1	4	97	青梅市バスケット ボール連盟指導員
バレーボール教室	河 辺 市 民	7.1~7.29	4	110	青梅市バレーボー

教室名	会場	期間	回数	参加人員	指導者
	センター体育館				ル連盟指導員
バドミントン教室	新町市民センター体育館	7.8~7.29	4	188	青梅市バドミントン協会指導員
ビーチボール教室	総合体育館第1スポーツホール	8.5~8.26	4	84	青梅市ビーチボール連盟指導員
卓球教室	〃	9.2~9.23	4	87	青梅市卓球連盟指導員
テニス教室	〃	10.7~10.28	4	97	青梅市テニス協会指導員
フットサル教室	〃	12.2~12.23	4	175	青梅市サッカー協会指導員
ソフトテニス教室	〃	1.6~1.27	4	150	青梅市ソフトテニス連盟指導員
合 計			32	988	

(5) 柔道・剣道教室

開催結果

(単位：教室、回、人)

教室名	期間	教室数	回数	参加人員	指導者
柔道教室	4.1~3.31	6	263	2,794	青梅市柔道連盟指導員
剣道教室	4.1~3.31	10	459	3,963	青梅市剣道連盟指導員
合 計		16	722	6,757	

(6) その他のスポーツ教室

(単位：回、人)

教室名	会場	期間	回数	参加人員	講師
親子で体験♪夏休みだよ♪ 少林寺拳法教室	永山体育館	7.23~ 8.20	5	42	青梅少林寺拳法連盟指導員
青梅マラソンコースの 走り方教室	青梅マラソン 10キロコース 30キロコース	12.17	1	14	青梅市陸上競技協会指導員
(一社)青梅市サッカー協会 協働事業 Challengers プロジェクト 青梅市出身のサッカー選手と ボールを蹴ろう	青梅市立第一 小学校校庭ほか	8.5 1.7	2	63	上田康太 一宮憲太 原菜摘子 中野就斗
合 計			8	119	

(7) 第64回市民体育大会

(単位：人)

種 目	期 日	会 場	参加人員
陸 上 競 技	8.12	秋留台公園陸上競技場	40
軟 式 野 球	10.1、10.8	市民球技場	257
ソ フ ト テ ニ ス	7.9、16、9.3	市民球技場テニスコート	380
卓 球	10.1	総合体育館	268
バ レ ー ボ ー ル	8.20、10.22、 11.26	今井市民センターほか	348
柔 道	11.5	総合体育館	67
剣 道	9.17	〃	202
バ ド ミ ン ト ン	9.10	〃	70
ス キ ー	1.28	菅平高原スキー場	13
サ ッ カ ー	5.7～3.24	市民球技場ほか	1,192
空 手 道	10.15	総合体育館	231
ス ケ ー ト	2.17	東大和スケートセンター	28
弓 道	9.10	永山公園弓道場	13
テ ニ ス	5.28、9.10、 10.1	市民球技場テニスコートほか	172
カ ヌ ー	9.3	東原公園水泳場	27
バスケットボール	10.1～8	今井市民センター	200
ソ フ ト ボ ー ル	5.28～8.13	永山公園総合運動場野球場	821
ア ー チ ョ ー	1.28	総合体育館	32
ゲ ー ト ボ ー ル	10.2	今寺4丁目運動広場	61
少 林 寺 拳 法	10.22	総合体育館	38
イ ン デ ィ ア カ	10.29	〃	103
ゴ ル フ	12.5	青梅ゴルフ倶楽部	248
ビ ー チ ボ ー ル	11.5、12	総合体育館	670
ト レ イ ル ラ ン	6.18	風の子・太陽の子広場	105
少 年 軟 式 野 球	8.26～10.1	市民球技場少年野球場ほか	800
サ イ ク リ ン グ	1.14	青梅市内	6
健 康 太 極 拳	5.14	総合体育館	69
障がい者と家族の ス ポ ー ツ 大 会	9.24	〃	112
合 計 28種目			6,573

(8) 各種スポーツ大会

各種スポーツ大会に選手派遣を行ったほか、幹事市として、第55回東京都市町村総合体育大会を実施した。

選手派遣結果

(単位：人)

大会名	期 日	種 目	会 場	参加人員
都 民 体 育 大 会	4.30 ～10.12	全 29 競 技 陸上競技など17競技参加	駒沢オリンピック公園ほか	216
東京都市町村総合体育大会	7.8 ～8.5	全 14 競 技 陸上競技など13競技参加	総合体育館ほか	185
都民生涯スポーツ大会	8.19 ～12.2	全 17 競 技 陸上競技など8競技参加	駒沢オリンピック公園ほか	102
都民スポレクふれあい大会	9.2 ～10.11	全 33 競 技 インディアカ競技参加	〃	9

(9) スポーツDAY青梅2023

生涯に渡り、いつでも・どこでも・だれとでもスポーツを楽しむことができ、健康で笑顔溢れるまちの実現を目的とし、10月9日（月・祝）にスポーツDAY青梅2023を実施した。

(単位：人)

会 場	種 目 等	参加人員
総 合 体 育 館	開会式(ダンス・新体操パフォーマンス)、ブラインドサッカー体験、バルーンバトル、新体操体験、クロスミントン体験、究極の筋膜リリース講座、青梅カルタ、プロジェクトアドベンチャー、Witty Look ワークショップ、ボッチャ体験、卓球体験、絵の具とたわむれよう！ワークショップ、ダーツ体験、オンラインボッチャ体験、健康測定会、シニア向けeスポーツ体験、バーチャルサイクリング体験、バーチャルカヌー体験、FITRIS体験、BMX体験、サーカスコメディショー、アーチェリー体験	2,716
永山公園総合運動場	オリエンテーリング体験(雨天のため中止)、柔道体験、少林寺拳法体験、空手体験、弓道体験	143
市 民 球 技 場	テニス体験、Tボール体験、ソフトボール体験、ファミリーゴルフ体験(いずれも雨天のため中止)	0
青 梅 ス タ ジ ア ム	野球体験、ソフトテニス体験(いずれも雨天のため中止)	0
大 門 市 民 セ ン タ ー	ビーチボール体験、太極拳体験	103
今 井 市 民 セ ン タ ー	フットボール体験	31
そ の 他	市内体育施設の無料開放	94
合 計		3,087

- (10) 青梅×オリンピック・レガシー事業～カヌーを見て、聞いて、体験しよう！～
東京2020大会開催から2周年を記念して、カヌーの体験会等を実施した。

(単位：人)

事業名	期日	内容	会場	参加人員
カヌー体験会	9.2、3	流れるプールでのカヌー体験会	東原公園水泳場	94
カヌー競技大会観戦ツアー	10.28	第46回NHK杯等の観戦	カヌー・スラロームセンター	5

- (11) オクトーバー・ラン&ウォーク2023

一般財団法人アールビーズスポーツ財団が主催する、ランニング・ウォーキングイベント「オクトーバー・ラン&ウォーク2023」に青梅市として参加し、ウォーキングを始めるきっかけとなる機会の提供を行った。

開催期間 10月1日(日)～10月31日(火)

参加人数 ウォーキングの部 875人

2 スポーツ振興奨励関係

市民の心身の健全な育成と社会体育の振興を図るため、市民ならびに市内に活動の本拠のある個人および団体のスポーツ等の活動に対し、援助および表彰を下記のとおり行った。

令和5年度青梅市スポーツ振興基金援助総括

(単位：千円)

区分	援助金額	内容
1 大会出場報償事業 (施行規則第2条第1項第1号)	150	第40回全日本小学生ソフトテニス選手権大会以下 9件
2 スポーツ普及推進事業 (施行規則第2条第1項第2号)	83	初心者テニス教室以下 3件
3 大会運営事業 (施行規則第2条第1項第3号)	22	第51回青梅市民バドミントン大会以下 2件
4 その他事業 (施行規則第2条第1項第4号)	1,296	2023年世界選手権大会強化指定選手育成事業以下 2件
5 表彰 (施行規則第2条第2項)	226	青梅市スポーツ特別賞 個人 1人 青梅市スポーツ賞 個人 42人 団体 6団体(61人) 青梅市スポーツ奨励賞 個人 11人 団体 2団体(10人)
合計	1,777	

3 青梅マラソン大会開催

第56回青梅マラソン大会 期日 2月18日(日)

・大会前日イベント 2月17日(土)

総合体育館 第1スポーツホール

時 程	内 容
午後0時50分	三田りょう氏 歌唱
午後1時00分	開会式
午後1時30分 ～ 午後3時55分	ランナー応援イベント 吹奏楽(市立第三中学校) 和太鼓(都立青梅総合高校)
	スペシャルトークショー ゲスト:高橋尚子(女子マラソンシドニーオリンピック金メダリスト) 平塚潤(第27回青梅マラソン30キロの部優勝者) たむじょー(ランニング×コメディ系 YouTuber) げんき〜ず(お笑いコンビ)

・大 会

10キロの部 午前9時30分スタート(東青梅四丁目)

30キロの部 午前11時30分スタート(東青梅四丁目)

(1) 10キロ、30キロ

(単位:人)

区分	部 別	コ ー ス	参加予定者数		参加者数	
			人 員	計	人 員	計
10キロ	高 校 生	東青梅四丁目 ~ 日向和田 ~ 青梅市役所前	129	3,475	108	2,897
	男子40歳以上		2,052		1,701	
	女 子 (高校生除く)		1,294		1,088	
30キロ	男 子	東青梅四丁目 ~ 奥多摩町川井 ~ 青梅市総合体育館前	10,048	12,181	8,553	10,339
	女 子		2,133		1,786	

(2) 優勝者

区 分	部 別	氏 名	所 属	記 録
10キロ	高校男子	菅谷 希 弥	駒 大 高 校	30分01秒
	40歳代	大熊 啓 史	戸 田 陸 協	32分57秒
	50歳代	星 正 幸	カ ナ ガ ワ R C	33分45秒
	60歳代	磯 間 浩 幸	八 王 子 P J T	37分30秒
	70歳以上	野 口 朗		41分24秒
	高校女子	熊 倉 花 萌	早 稲 田 実 業 学 校	37分36秒
	40歳未満	鷺 見 梓 沙	ユ ニ バ ー サ ル	33分57秒
	40歳代	森 崎 千 寿		38分44秒
	50歳代	水 藤 孝 子	東 京 W I N G S	41分10秒
	60歳以上	谷 真 美	日 野 陸 協	40分48秒
	チーム戦 男子・混成	ランデポパイン	※ チーム戦のタイムは 1チーム(最大5名)の 上位3名の合計タイム	1時間47分36秒
	チーム戦 女子	フ ミ フ ミ		3時間05分40秒
30キロ	男子総合	赤 崎 暁	九 電 工	1時間29分46秒
	40歳代	吉 澤 秀 星	立 川 市 陸 協	1時間45分13秒
	50歳代	高 畑 吉 元	ア ト ミ ク ラ ブ	1時間46分43秒
	60歳以上	千 葉 公 介	S H U R U N	1時間58分30秒
	女子総合	一 山 麻 緒	資 生 堂	1時間45分21秒
	40歳代	益 田 裕 美	S J R C	2時間06分54秒
	50歳代	中 津 志 保	ク ラ ブ R 2 東 日	2時間06分51秒
	60歳以上	石 川 操	ら ん ラ ン R U N	2時間17分02秒

(3) ジュニアロードレース

(単位：人)

区 分	コ ー ス	参 加 者 数		
		男 子	女 子	計
小学生	バーミヤン青梅河辺店前～(有)棚澤バッテリー 一商会前(折り返し)～青梅市総合体育館前	174	75	249
中学生	バーミヤン青梅河辺店前～東青梅駅前(折り返し) ～青梅市総合体育館前	47	27	74

(4) ジュニアロードレース優勝者

区 分	部 別	氏 名	学 校 (所 属)	記 録	
小学生 (1.5キロ)	4年	男子	高 沢 央 祐	友 田 小 学 校	5分35秒
		女子	原 島 里 彩 咲	青 梅 ス ピ リ ッ ツ	6分18秒
	5年	男子	船 津 隼 人	藤 橋 小 学 校	5分40秒
		女子	岡 藤 心 星	第 五 小 学 校	5分40秒
	6年	男子	傳 田 唯 翔	河 辺 小 学 校	5分17秒
		女子	沼 澤 愛 美	新 町 小 学 校	5分35秒
中学生 (3キロ)	男 子	東 翼 作	あきる野市立西中学校	9分51秒	
	女 子	西 岡 樹 沙	あきる野市立西中学校	10分46秒	

(5) 10キロの部チーム戦 (単位: チーム、人)

区分	コース	参加チーム	参加者数
男子・混成の部	東青梅四丁目～日向和田～青梅市役所前	18	60
女子の部		3	9

4 奥多摩溪谷駅伝競走大会

第85回奥多摩溪谷駅伝競走大会 期日 12月3日(日)

一般、大学、高校の部

青梅市役所前 ⇔ J R 青梅線奥多摩駅前折返し 44.8km

女子、支会・自治会の部

J R 青梅線御嶽駅前 ⇒ 青梅市役所前 11.1km

中学生・小学生の部

青梅市役所前 ⇔ 青梅信用金庫本店前(周回) 6.8km

開催結果

申込チーム数 285チーム

参加チーム数 277チーム(うちオープン参加6チーム)

区分 部別	参加 チーム数	成 績		
		1 位	2 位	3 位
一 般	133	コモディイイダ (2時間13分06秒)	警 視 庁 (2時間17分02秒)	練 馬 自 衛 隊 (2時間19分00秒)
大 学	48	東 京 大 学 A (2時間14分42秒)	中 央 大 学 (2時間15分02秒)	桜美林大学駅伝チームB (2時間15分46秒)
高 校	9	東 京 実 業 高 校 (2時間24分44秒)	國學院大學久我山高 (2時間26分03秒)	國學院大學久我山高B (2時間31分07秒)
女 子	44	G R l a b 全 国 (38分03秒)	G - t e c (40分24秒)	福 生 高 校 (40分27秒)
支 会 ・ 自 治 会	20	ダ イ モ ン D 2 (41分04秒)	今 寺 連 合 チ ー ム (43分38秒)	藤 橋 自 治 会 連 合 会 (45分22秒)
中 学 生 (男 子)	4	青 梅 二 中 A (24分47秒)	青 梅 ジ ュ ニ ア ク ラ ブ (25分22秒)	吹 上 中 学 校 (26分38秒)
中 学 生 (女 子)	7	二 中 バ レ ー 部 A (29分47秒)	吹 上 中 学 校 (32分10秒)	二 中 バ レ ー 部 B (35分14秒)
小 学 生 (男 子)	7	吉 野 F C 青 梅 5 小 (27分54秒)	吉 野 R T T S (29分34秒)	青 梅 ジ ュ ニ ア ク ラ ブ B (30分07秒)
小 学 生 (女 子)	5	青 梅 ジ ュ ニ ア ク ラ ブ A (30分46秒)	七 小 R R 2 (33分17秒)	友 小 5 (33分38秒)

5 学校体育施設開放

市民のスポーツ活動の場として、市内小・中学校の体育館と校庭を開放した。

(1) 学校施設開放運営委員会開催回数 2回

期 日	内 容
7.18	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度学校施設開放事業利用状況について ・令和5年度学校別登録数等について ・令和5年度学校施設開放事業関係予算について
12.7	<ul style="list-style-type: none"> ・学校施設開放事業アンケートの実施結果について ・令和6年度青梅市立学校施設開放団体登録について（体育館および校庭） ・令和6年度青梅市立学校施設開放団体登録について（音楽室）

(2) 利用状況

登録団体 183団体

(単位：回、人)

区	分	利 用 回 数	人 員
小 学 校	体 育 館	2,026	37,151
	校 庭	1,456	57,221
中 学 校	体 育 館	1,561	21,095
	校 庭	326	5,903
体 育 館 計		3,587	58,246
校 庭 計		1,782	63,124
合 計		5,369	121,370

6 屋内温水プール開放事業

民間温水プールを借り上げ、日曜日の午前10時から午後6時まで、および祝日の午前9時から午後2時まで開放した。

開催結果

(単位：回、人)

開 放 日	開 放 場 所	回 数	利 用 人 員		
			大 人	小 人	計
毎 週 日 曜 日 特定の祝日	セントラルフィットネスクラブ西東京店	57	1,306	560	1,866

7 西多摩地域広域行政圏協議会共同事業

西多摩地域の住民の間に広くスポーツ・レクリエーションを普及し、地域でのスポーツの活性化と住民の交流・親睦を図ることを目的に、羽村市・瑞穂町が幹事市町となり、第32回西多摩地域広域行政圏体育大会を実施した。

大会期日 11月19日（日）

総合開会式 11月16日（木）午後6時30分
（会場）羽村市 プリモホールゆとろぎ小ホール

競技種目 （屋内競技種目）

バレーボール、剣道、バドミントン、インディアカ、卓球

（屋外競技種目）

テニス、ゲートボール、ソフトテニス、ファストピッチソフトボール、スローピッチソフトボール、軟式野球、陸上競技（トラックレース）、サッカー、グラウンドゴルフ

参加人員

（単位：人）

市町村名	人員	市町村名	人員	市町村名	人員
青梅市	248	福生市	204	羽村市	210
あきる野市	221	瑞穂町	211	日の出町	63
檜原村	19	奥多摩町	92	合計	1,268

体育大会の前日に誰でも気軽に楽しめる参加型イベント「スポーツフェスタ」を開催した。参加人員 382人

8 総合体育館

青梅市総合体育館および青梅市スポーツ施設7施設について、平成28年4月から指定管理者制度を導入し、新たに平成31年4月から令和6年3月までの5年間の協定により、青梅市スポーツ施設運営パートナーズが運営を行っている。

また、青梅市総合体育館については、命名権（ネーミングライツ）制度を導入し、平成31年4月から5年間の協定を住友金属鉱山株式会社と締結し、施設愛称を「住友金属鉱山アリーナ青梅」として運営している。

(1) 利用状況

開館日数 346日

利用人員 122,460人

(単位：件、人、回)

施設名	利用区分	団体利用		個人利用			計	
	区分	利用 件数	人員	開放 回数	人員			
					大人	小人	計	
第1スポーツホール		435	29,618	235	21,054	6,026	27,080	56,698
第2スポーツホール		347	6,654	233	650	2,761	3,411	10,065
トレーニングルーム		—	—	347	41,413	40	41,453	41,453
会議室		1,574	14,244	—	—	—	—	14,244
合計		2,356	50,516	815	63,117	8,827	71,944	122,460

※ 登録制教室(10,492人)、当日制教室(13,170人)、幼児一時預かり(0人)は含まない

第1スポーツホールは舞台幕修繕のため、11月14日から12月1日まで使用不可

※ なお、青梅市総合体育館および青梅市スポーツ施設7施設について試行的に12月29日を利用可能とした。

(2) 総合体育館使用プログラム

<総合体育館週間プログラム>

場所	曜日	月		火			水			木			金		土			日		
		午前	午後	教室	バレーボール	卓球	ビーチボール	卓球	バドミントン	ビーチ	バドミントン	卓球	団体貸切使用		バレーボール	バスケット	バドミントン		卓球	
第1スポーツホール	午前	教室	団体貸切使用	バレーボール	インディアカ	バドミントン	卓球	ビーチボール	卓球	バドミントン	教室	バドミントン	卓球	団体貸切使用		バレーボール	バスケット	バドミントン	卓球	団体貸切使用
	午後																			
	夜間																			
第2スポーツホール	午前	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	剣道	団体貸切使用	
	午後	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	教室	剣道	団体貸切使用	
	夜間	柔道	団体貸切使用	空手	剣道	少林寺	柔道	空手	団体貸切使用	団体貸切使用	団体貸切使用	団体貸切使用	団体貸切使用	団体貸切使用	団体貸切使用	団体貸切使用	団体貸切使用	団体貸切使用	団体貸切使用	
トレーニングルーム	午前	9:00~21:30までフルオープンで利用可能																		
	午後																			
	夜間																			

(3) 自主事業 開催回数 380回 延参加人員 13,170人 (単位：回、人)

教室名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
ホップステップ 体 操	リズム体操や屋外ウォーキング、屋内でミニハードル等の道具を利用して色々なステップウォーキングをおこないます。	4.3～3.25 (毎月曜日)	45	689
いきいき体操	簡単なリズム体操で身体を温め、ボール等の道具を使用してレクリエーションゲームをおこないます。	4.3～3.25 (毎月曜日)	45	1,317
はつらつ体操	初級者向けのリズム体操や筋力トレーニング、ストレッチ等をおこないます。	4.4～3.26 (毎火曜日)	49	2,768
シェイプアップ 体 操	アップテンポでジャンプを組み入れたリズム体操でシェイプアップを図ります。	4.4～3.26 (毎火曜日)	49	1,567
のびのび体操	ストレッチで身体をほぐし、足踏み程度のリズム体操と無理なく出来る筋力トレーニング（腹・背中・脚）を行ないます。	4.6～3.28 (毎木曜日)	50	2,804
男性のヘルシー 体 操	男性が参加しやすいようにリズム体操の導入から丁寧に行ないます。また、ストレッチで柔軟性を高めます。	4.6～3.28 (毎木曜日)	50	703
リフレッシュ 体 操	主運動のリズム体操は、徐々にピッチを上げながら繰り返すことで充実感がもてます。	4.7～3.29 (毎金曜日)	46	1,910
フレッシュアップ 体 操	リズム体操と筋力トレーニングを交互におこない、より全身の効果を高めます。	4.7～3.29 (毎金曜日)	46	1,412

登録制教室（スポーツ）

教室名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
ママのための 親子ヨガ	産後のママ向けの初心者ヨガプログラム。お子様連れOKなので泣いても大丈夫！家事、育児で凝り固まった心と身体をヨガとママ同士のコミュニティでリフレッシュします。	4.3～3.25 (毎月曜日)	42	145
ママピラティス	産後のママ向けの初心者ピラティスプログラム。お子様連れOKなので泣いても大丈夫！家事、育児で凝り固まった心と身体をリフレッシュします。	4.3～3.25 (毎月曜日)	45	1,317
太 極 拳	呼吸を意識したゆったり動作で足腰の筋力を鍛えるのに優れ、バランス感覚を養い、転倒防止につながります。また、変形性膝関節症の症状の改善なども期待できます。	4.3～3.25 (毎月曜日)	41	704

教室名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
バドミントン	バドミントンを楽しみながら基礎を身に付けたい初級者。スキルアップしたい中級者のための教室です。	4.3～3.25 (毎月曜日)	40	409
Jr.フットサル (年中・長クラス)	遊びを取り入れながらフットサルを通して、スポーツの楽しさを伝えます。	4.3～3.25 (毎月曜日)	41	152
Jr.フットサル (1～3年生クラス)	遊びを取り入れながらフットサルの基礎を身に付け、技術を学びます。	4.3～3.25 (毎月曜日)	41	83
運 動 知 育 (ベビークラス)	ベビーマッサージやダンス、知育あそびを取り入れながら、お子様の「初めてできた！」をサポートします。	4.4～3.26 (毎火曜日)	20	52
J A Z Z リ ズ ム	JAZZの音楽に合わせたダンスエクササイズ。初心者の方でも楽しめます。	4.4～3.26 (毎火曜日)	49	330
骨盤コンディショ ニ ン グ	骨盤の調整や身体の歪みを整えるエクササイズ。やさしい運動なのでどなたでも参加できます。	4.4～3.26 (毎火曜日)	49	241
パ ワ ー ヨ ガ	呼吸とポーズを流れるようにつなぎ、バランスよく全身を動かします。パワーヨガ 初めての方も大歓迎です。	4.4～3.26 (毎火曜日)	49	824
骨 盤 調 整 ヨ ガ	骨盤を中心にほぐし、体の歪みを整えながら1日の疲れた体と心を癒します。初心者の方も参加できます。	4.4～3.26 (毎火曜日)	49	739
ボ デ ィ バ ラ ン ス ス ト レ ッ チ	体幹を意識して正しい姿勢を身につけ、バランスを整えるストレッチをおこないます。初めてのかたでも気軽に参加できる教室です。	4.5～3.27 (毎水曜日)	36	363
コンディショニング バ レ エ	椅子を使い、クラシック音楽に合わせてバレリーナ気分を味わいながらエクササイズを行います。初心者も大歓迎です。	4.5～3.27 (毎水曜日)	35	87
チ ア ダ ン ス	リズムに合わせて身体を動かす楽しさとチアダンスの基礎を身に付けます。	4.6～3.28 (毎木曜日)	48	472
リ ラ ッ ク ス ヨ ガ	呼吸を意識し、無理なく丁寧に身体を動かしていきます。初心者やシニアの方も安心して参加できます。	4.7～3.29 (毎金曜日)	45	765
ア ク テ ィ ブ ヨ ガ	呼吸とポーズを流れるようにつなぎ、全身をバランスよく動かします。柔軟性と筋力アップを目指します。(ヨガ初心者大歓迎)	4.7～3.29 (毎金曜日)	45	461
体幹エクササイズ 初 級	ジャイロキネシスをベースに、身体に負担をかけずにおこなう運動です。今からでも安心して参加できます。	4.7～3.29 (毎金曜日)	35	112
体幹エクササイズ 中 級	ジャイロキネシスをベースに、体幹を意識したエクササイズです。美しくしなや	4.7～3.29 (毎金曜日)	35	148

教室名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
	かなスタイルを目指します。			
Z U M B A G O L D	本来のZ U M B Aに動きの説明が入ること で、初心者の方でも安心して参加でき ます。	4.7～3.29 (毎金曜日)	45	774
Z U M B A	ダンスとフィットネスを融合させた脂肪 燃焼のプログラムです。明るいらテンの 音楽に合わせて楽しくエクササイズしま す。	4.7～3.29 (毎金曜日)	45	831
幼 児 体 育	カワイ体育教室の専属コーチが運動遊び を通して無理なく、楽しみながら指導し ます。	4.7～3.29 (毎金曜日)	36	203
児 童 体 育	カワイ体育教室の専属コーチが運動の楽 しさを喜びを深め、心技体を身につけま す。	4.7～3.29 (毎金曜日)	36	430
運 動 知 育 (すくすくクラス)	発達にあわせた運動や知育を取り入れ、 入園前に身につけたい自主性、協調性を 養います。	4.8～3.30 (毎土曜日)	35	78
運 動 知 育 (わくわくクラス)	発達にあわせた運動や知育あそび、集団 あそびを取り入れ、思考力、判断力、表 現力を育てます。	4.8～3.30 (毎土曜日)	45	483
K I D ' S H I P H O P	リズムに合わせて身体を動かす楽しさと ヒップホップの基礎を身に付けます。	4.8～3.30 (毎土曜日)	35	303
H I P H O P	リズムに合わせて身体を動かす楽しさと ヒップホップの基礎を身に付けます。	4.8～3.30 (毎土曜日)	33	151

登録制教室（文化）

教室名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
手 話（入門）	耳が聞こえない人と手話で話してみま しょう。名前、あいさつ、数字など基礎を 親子で楽しく学びます。	4.8～3.30 (毎土曜日)	37	280
手 話（初級）	手話を身に付けて日常会話を楽しくしま しょう！	4.8～3.30 (毎土曜日)	37	230

その他 単発事業

教室名	内 容	期 間	会 場	延参加人員
住友金属 鉦山 ボ ッ チ ャ 大 会	ネーミングライツの住友金属鉦山主催の ボッチャ大会	5月	総合体育館	124
ノ ル デ ィ ッ ク ウ ォ ー キ ン グ	スキーのストックのようなポールを持っ て、楽しくウォーキング	5月	永山公園(青 梅の森ハイキ ングコース)	21

教室名	内 容	期 間	会 場	延参加人員
女性の為の栄養学 &トレーニング教室	女性限定の栄養学とトレーニングを組み合わせた教室	7月	総合体育館	13
看護師による 子育て教室	看護師による母親を対象としたプール熱や熱中症予防の講義を行ないます。	7月	わかぐさ公園 こどもプール	0
ワンポイント レッスン	泳ぎ方などの簡単なアドバイスをします。	7.8月	東原公園水 泳場	20
タイムトライアル	25mプールにおいてタイムをはかります。	7.8月	東原公園水 泳場	57
小学生泳力検定	検定カードを配布し、泳ぎ方の確認をします。目指せ1級！	7.8月	東原公園水 泳場	80
ういてまで	洋服や靴を履いたまま、プールに入る体験教室	7月	東原公園水 泳場	2
ういてまで	洋服や靴を履いたまま、プールに入る体験教室	7月	わかぐさ公園 こどもプール	2
じゃぶじゃぶ キ ッ ズ	遊びを通じて楽しく水に慣れ体力づくりを行ないます。	7月	わかぐさ公園 こどもプール	3
プ ー ル 縁 日	ヨーヨーすくいや浮き輪投げ等の様々なイベントを行います。	8月	東原・わかぐ さ・沢井	271
1日ライフガード体験	小学生対象の夏休み研究の就労体験。	8月	東原・わかぐ さ・沢井	1
クリスマスイベント (0～2歳児)	クリスマスプレゼント付きの親子で遊べる親子体操教室	12月	総合体育館	18
クリスマスイベント (3～未就学児)	クリスマスプレゼント付きの体操教室	12月	総合体育館	19
クリスマスイベント (小学生)	クリスマスプレゼント付きの体操教室	12月	総合体育館	19
住友金属鉱山アリーナ 青梅まつり	指定管理者主催によるイベント	3月	総合体育館	960

(4) 修繕

(単位：千円)

修 繕 名 称	修 繕 内 容	契約金額	受 注 者	契約期間
青梅市総合体育館 舞台幕および吊物 設備等修繕	総合体育館舞台幕および固定吊装置等の更新修繕	40,810	(株)松村電機製作所東京支店	6.20 ～3.14

9 永山公園総合運動場

利用状況

利用回数 7,257回 利用人員 49,713人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
陸上競技場	昼間	495	1,988	24.9	24	1,278	1.9	471	710	66.3	4,593	1周300m・ソフト2面
	夜間	134	518	25.9	118	343	34.4	16	175	9.1	2,809	
野球場	昼間	243	991	24.5	8	644	1.2	235	347	67.7	3,430	1面
	夜間	48	510	9.4	35	338	10.4	13	172	7.6	442	
庭球場	昼間	1,564	3,534	44.3	589	2,355	25.0	975	1,179	82.7	7,453	3面
	夜間	944	1,746	54.1	716	1,166	61.4	228	580	39.3	3,764	
弓道場		1,459	2,154	67.7	1,089	1,458	74.7	370	696	53.2	9,665	6人立
体育館1階		917	2,154	42.6	491	1,458	33.7	426	696	61.2	9,610	畳敷
体育館2階		1,453	2,154	67.5	1,019	1,458	69.9	434	696	62.4	7,947	床

※ 陸上競技場・野球場使用の各種イベントおよび参加者数

8月5日 第75回青梅市納涼花火大会 17,500人
1月7日 青梅市消防団出初式 600人

10 市民球技場

利用状況

利用回数 5,606回 利用人員 63,182人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	870	2,572	33.8	107	1,672	6.4	763	900	84.8	17,179	2面
少年野球場	372	1,277	29.1	10	835	1.2	362	442	81.9	5,624	1面
庭球場	3,974	6,832	58.2	1,945	4,588	42.4	2,029	2,244	90.4	32,022	5面
蹴球場	390	1,268	30.8	102	832	12.3	288	436	66.1	8,357	1面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

11 わかぐさ公園野球場

利用状況

利用回数 295回 利用人員 3,303人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
少年野球場	昼間	219	625	35.0	21	402	5.2	198	223	88.8	2,486	1面
	夜間	76	306	24.8	65	201	32.3	11	105	10.5	817	

※ 9月から2月までネット工事の為、使用不可

12 ちがむら球技場

利用状況

利用回数 501回 利用人員 4,654人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
野球場	昼間	208	940	22.1	15	660	2.3	193	280	68.9	2,759	1面
	夜間	99	471	21.0	72	322	22.4	27	149	18.1		
庭球場	194	1,804	10.8	22	1,304	1.7	172	500	34.4	637	2面	

13 東原公園球技場

利用状況

利用回数 1,011回 利用人員 18,894人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
球技場	昼間	536	1,848	29.0	21	1,193	1.8	515	655	78.6	7,953	2面
	夜間	475	932	51.0	346	608	56.9	129	324	39.8		

※ 7月10日から9月8日までの間は、水泳場利用者駐車場としているため使用不可

14 友田レクリエーション広場

利用状況

利用回数 662回 利用人員 3,894人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
ソフトボール場	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	1面
庭球場	662	2,905	22.8	112	1,948	5.7	550	957	57.5	3,894	3面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能
令和元年10月12日の台風第19号被害により、ソフトボール場が使用不能

15 青梅スタジアム

利用状況

利用回数 3,151回 利用人員 18,784人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	508	1,301	39.0	105	850	12.4	403	451	89.4	6,651	1面
庭球場	2,643	6,656	39.7	619	4,368	14.2	2,024	2,288	88.5	12,133	5面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

16 東原公園水泳場

青梅市営水泳場については、平成26年4月から指定管理者制度を導入しており、新たに平成31年4月から令和6年3月までの5年間の協定により、青梅市スポーツ施設運営パートナーズが運営を行っている。

東原公園水泳場

(単位：日、人)

開 場 期 間	開 場 日 数	入 場 者 数		
		大 人	小 人	計
7.15～8.31 48日間	48	20,779	36,122	56,901

17 わかぐさ公園こどもプール

わかぐさ公園こどもプール

(単位：日、人)

開 場 期 間	開 場 日 数	入 場 者 数		
		大 人	小 人	計
7.15～8.31 48日間	48	2,398	2,933	5,331

18 沢井市民センタープール

沢井市民センタープール

(単位：日、人)

開 場 期 間	開 場 日 数	入 場 者 数		
		大 人	小 人	計
7.15～8.31 48日間	48	1,163	1,242	2,405

19 運動広場

(1) 地区別設置状況

(単位：か所、㎡)

地 区	運 動 広 場 数	総 面 積	地 区	運 動 広 場 数	総 面 積
青 梅	6	9,461.32	成 木	4	8,340.31
長 淵	11	25,274.53	東 青 梅	4	8,321.76
大 門	13	41,344.89	新 町	2	3,666.57
梅 郷	8	10,852.09	河 辺	1	1,018.00
沢 井	7	19,108.68	今 井	6	14,841.28
小 曾 木	8	18,945.18	合 計	70	161,174.61

(2) 主な委託業務

委 託 名 称	委 託 内 容	契 約 金 額	受 注 者	契 約 期 間
運動広場管理業務委託	施設の管理、清掃、除草等	5,525千円	地元自治会等	4.1～3.31

(3) 土地借上料等

賃貸借契約件数	賃 借 料	使用貸借契約件数
38件	40,498千円	14件

(1) 委託業務

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
青梅スタジアム旧管理棟 廃棄物（特定家庭用機器 再商品化法該当分） 運搬業務委託	青梅スタジアム旧管理棟 解体に伴う 廃棄物運搬	89	青梅新興(株)	6.1 ～ 8.31
青梅スタジアム旧管理棟 地下重油タンクの残油抜 取り、清掃、廃油収集運 搬および処分業務委託	青梅スタジアム旧管理棟 解体に伴う地下重油タンク 残油の収集運搬 および処分等	319	(株)サカエ エネルギー	6.13 ～ 8.31
青梅スタジアム旧管理棟 廃棄物等収集 運搬業務委託	青梅スタジアム旧管理棟 解体に伴う 廃棄物収集運搬	1,650	(株)大島商事	6.21 ～10.31
木くず処分業務委託	青梅スタジアム旧管理棟 解体に伴う 木くず処分	40	青南建設(株)	7.10 ～3.31
青梅スタジアム 汚水槽清掃・消毒業務 委託	青梅スタジアム旧管理棟 解体に伴う汚水槽清掃 および消毒	314	青梅新興(株)	7.10 ～8.31
蛍光灯処分業務委託	青梅スタジアム旧管理棟 解体に伴う 蛍光灯処分	8	(株)総合整備	7.10 ～3.31
混合廃棄物処分業務委託	青梅スタジアム旧管理棟 解体に伴う 混合廃棄物処分	799	(株)シタラ興産	7.12 ～3.31
青梅スタジアム汚水槽 清掃に伴う産業廃棄物 （汚泥）処分委託	青梅スタジアム旧管理棟 解体に伴う汚水槽内 汚泥処分	8	(株)スリーピン グサービス	7.21 ～3.31
青梅スタジアム旧管理棟 廃棄物（特定家庭用機器 再商品化法該当分） 運搬業務委託（その2）	青梅スタジアム旧管理棟 解体に伴う 廃棄物運搬	29	青梅新興(株)	7.26 ～ 9.29
塗料缶処分業務委託	青梅スタジアム旧管理棟 解体に伴う 塗料缶処分	19	(株)環美	8.25 ～3.31
青梅スタジアム 廃消火器処理業務委託	青梅スタジアム旧管理棟 解体に伴う 廃消火器処理	32	(株)東新商会	12.6 ～1.31
青梅スタジアム 旧管理棟解体工事に 伴う低濃度ポリ塩化 ビフェニル廃棄物収集 運搬および 処分業務委託	青梅スタジアム旧管理棟 解体に伴う変圧器の収 集運搬および処分	472	オオノ開発(株)	1.22 ～3.31
合計	12件	3,779		

(2) 工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
わかぐさ公園野球場 ネット新設工事	レフト側防球ネット および支柱の更新工事	29,759	多摩スポーツ 施設(株)	7.11 ～1.17
青梅スタジアム旧管理棟 解体工事	青梅スタジアム旧管理棟 解体工事	79,728	津久波工業(株)	7.14 ～3.22
合計	2件	109,487		

(3) 債務負担にもとづく工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約額	5年度 支払額	6年度 支払予定額	受注者	契約 工期
青梅スタジアム 駐車場整備工事	青梅スタジアム旧 管理棟跡地を駐車 場にする整備工事	33,627	13,400	20,227	井戸鉄建 (株)	3.5 ～ 7.31

21 水泳場整備

工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
東原公園水泳場 管理棟屋上防水改修工事	水泳場管理棟の屋上の防 水改修工事	13,747	(株)ナガサワ	1.19 ～3.25

22 運動広場整備

工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
青梅市分教場跡運動広場 ブロック塀改修工事	ブロック塀を撤去し、メ ッシュフェンスへの改修 工事	2,618	阿部建設(株)	1.16 ～3.15

23 スポーツ施設概要

(1) 施設概要

施設名	種別	設立年月	構造規模	使用可能種目	開場時間	休場日
①永山公園総合運動場 所在地 体育館・管理事務所 青梅市住江町 25 TEL 22-3464 弓道場 青梅市本町 225 TEL 23-7848 その他の施設 青梅市本町 217	陸上競技場	S39年11月	構造シンダー トラック 300m 直線走路 132.8m コース幅 1.25m 敷地面積 15,000㎡ 夜間照明有	サッカー 1面 ソフトボール 2面	午前 9時から 午後 9時 30分まで	年末年始
	野球場	〃	構造クレー 軟式用 1面使用可能 敷地面積 10,000㎡ 夜間照明有			
	庭球場	S39年 3月	構造 全天候型 3面 (ハード 2面、砂入人工芝 1面) 敷地面積 2,160㎡ 夜間照明有			
	体育館	S43年 6月	鉄筋 2階建 敷地面積 1,383㎡ 床面積 522.58㎡ 柔道場 (146.25㎡) 剣道場 (243.75㎡) 男女更衣室、便所、シャワー室	卓球・バドミントン他		
	弓道場	S48年 3月	木造平屋建 敷地面積 148㎡ 6人立 射場 95㎡ 的場 37㎡ 更衣室 31.60㎡			
	永山公園体育 施設管理事務所	S46年 9月	鉄骨 2階建 床面積 134.10㎡ 会議室 2(57.32㎡) 事務室 1 (25.830㎡) 管理室 1 (35.235㎡)			
②市民球技場 所在地 青梅市河辺町 1-872-1先 TEL 22-2714	野球場	S46年 6月	構造クレー 2面 軟式用 敷地面積 16,584㎡		午前 9時から 午後 5時まで 5月15日～8月15日 までの間は 午前 9時から 午後 7時まで	年末年始
	少年野球場	〃	構造クレー 1面 軟式用 敷地面積 3,685㎡	ソフトボール		
	庭球場	〃	構造砂入り人工芝 5面 敷地面積 3,185㎡			
	サッカー場	〃	構造クレー 1面 敷地面積 6,500㎡			
管理棟	〃	鉄骨 2階建 床面積 208.174㎡ 事務室 1 更衣室 2(シャワー室) 器具庫 1 倉庫 1				
③わかぐさ公園野球場 所在地 青梅市河辺町 8-14-3	野球場	S47年10月	構造クレー 1面 敷地面積 7,134㎡ 夜間照明有 スタンドベンチ 3基	少年野球	午前 9時から 午後 9時 30分まで	年末年始
④ちかせいら球技場 所在地 青梅市小曾木 3-2166 TEL 74-4370	野球場	S50年10月	構造クレー 1面 敷地面積 8,167㎡ 夜間照明有 ダッグアウト 2		午前 9時から 午後 9時 30分まで (庭球場は午前 9時 から午後 5時まで)	年末年始
	庭球場	〃	構造クレー 2面 敷地面積 1,417㎡			
	管理棟	H 3年 9月	床面積 46.18㎡ 事務室 1 更衣室 2(シャワー室) 倉庫			

⑤東京公園水泳場 所在地 青梅市今寺 5-11 TEL 31-7488	水 泳 場	S53年 7月	敷地面積 15,966.1㎡ 流水プール 鋼板造 周囲 176.8m 幅 5m~7m 深さ 1.1m スライダープール ステンレス造幅 11m×4m、7m×3m 25mプール P. C造 7コース 幅 15m×25m 深さ 1.00m~1.20m 幼児プール 鋼板造 幅 23m×17m 深さ 0.10m~0.50m		午前 10時から 午後 6時まで	
	ス ラ イ ダ ー	"	直線スライダー R. C造 (滑り面 ステンレス製) 3レーン 長さ 20m 高さ 6m 曲線スライダー R. C造 (滑り面 FRP製) 1レーン 長さ 63.5m 高さ 6.96m			
	管 理 棟	"	鉄筋コンクリート平屋造 (一部 2階) 面積 787.63㎡ 管理室・ロッカー室・更衣室 (男女) 機械室・監視員室・倉庫・放送室・救護室			
⑥東京公園球技場 所在地 青梅市今寺 5-11	球 技 場	S56年 4月	9,500㎡ 夜間照明有	ソフトボールサッカー等 (軟式・硬式野球は除く)	午前 9時から 午後 9時 30分まで	年末年始

施設名	開館年月	構造規模	種別	面積	使用可能種目	開館時間	休館日
⑦総合体育館 所在地 青梅市河辺町 4-16-1 TEL 24-7721	S55年10月	鉄筋コンクリート造 1階 (一部中 2階) 建 (延床面積) 6,842.06㎡ (敷地面積) 12,405.56㎡	第1 スポーツホール	2,175.00㎡ (60m×36m)	バレーボール 4面 バドミントン 12面 バスケットボール 2面 テニス 3面	午前 9時から 午後 10時まで	毎月第 1水曜日 年末年始
			第2 スポーツホール	480.00㎡	柔道 196畳 空手 1面 剣道 1面 フォークダンス 1面		
			第3 スポーツホール	227.00㎡	卓球 6台 軽運動 1面		

			トレーニングルーム	268.00㎡	ウエイトトレーニングマシン 6台 (15ステージ) 自転車エルゴ 10台 その他		
			その他	3,692.06㎡	会議室 (5)・喫茶室・応接室 事務室・観客席 (362)・エン トランスホール・その他		

施設名	種別	設立年月	構造規模	使用可能種目	開場時間	休場日
⑧わかぐさ公園子どもプール 所在地 青梅市河辺町 8-14-3 TEL 32-5353	水 泳 場	H 3年 7月	敷地面積 4,365㎡ 流水プール ステンレス造 周囲 100m 幅 5m 深さ 0.6m 幼児用プール ステンレス造 直径 6m 深さ 0.1~0.3m		午前 10時から 午後 5時まで	
	管 理 棟	〃	鉄筋コンクリート造平屋建 (一部 2階) 面積 584.94㎡ 事務室・待合室・更衣室 (男女) 機械室・監視員室・医務室・放送室・倉庫			
⑨友田レクリエーション広場 所在地 青梅市友田町 5-340 TEL 21-4056	庭 球 場	H 4年 8月	構造クレー 3面 1,924㎡		午前 9時から 午後 5時まで 5月15~8月15日 までの間は 午前 9時から 午後 7時まで	年末年始
	ソフトボール場	〃	構造クレー 1面 7,697.50㎡	現在使用不可		
	ゲートボール場	〃	構造クレー 1面 594㎡			

施設名	種別	設立年月	構造規模	使用可能種目	開場時間	休場日
⑩青梅スタジアム 所在地 青梅市今井 5-2348-1 TEL 31-9131	野 球 場	H 7年10月	構造クレー 1面 敷地面積 12,950㎡	硬球野球 軟式野球	午前 9時から 午後 5時まで 5月15~8月15日 までの間は 午前 9時から 午後 7時まで	年末年始
	庭 球 場	〃	構造クレー 3面 面積 2,600㎡			

	管 理 棟	H16年 3月	軽量鉄骨造 2階建 面積 141.86㎡ 管理室・更衣室 (男女)・トイレ (男女・身障)・倉庫			
施設名	種 別	設立年月	構 造 規 模	使用可能種目	開 場 時 間	休 場 日
①沢井市民センタープ ール	水 泳 場	H8年 7月	鉄筋コンクリート造 3階建て 面積：2階床面積 543.62㎡ 3階床面積 66.02㎡ 2階：更衣室 (男女)、トイレ (男女) 3階：25mプール		午前 10時から 午後 5時まで	

(2) 運動広場

(5.3.31現在)

運動広場名	所在地	面積
西分町1丁目	西分町1-111-1	190.54 m ²
住江町	住江町42-2	837.64 m ²
天ヶ瀬	天ヶ瀬町1111-1	6,097.78 m ²
裏宿	裏宿町893	584.22 m ²
勝沼1丁目	勝沼1-45-1	233.55 m ²
勝沼2丁目	勝沼2-160-1	1,517.59 m ²
駒木町1丁目	駒木町1-9-1	1,821.00 m ²
長淵2丁目	長淵2-519	1,081.31 m ²
長淵3丁目	長淵3-285-3	1,960.00 m ²
長淵8丁目	長淵8-127-1	1,792.00 m ²
千ヶ瀬町2丁目	千ヶ瀬町2-122-15	388.91 m ²
千ヶ瀬町3丁目	千ヶ瀬町3-551-1	1,189.92 m ²
千ヶ瀬町4丁目	千ヶ瀬町4-375-1	1,559.94 m ²
友田自治会館	友田町4-106	500.00 m ²
上長淵小山	長淵8-158-1	790.00 m ²
友田町中央	友田町2-176-2	6,627.97 m ²
大荷田	長淵9-1018-1	7,563.48 m ²
大門第2	大門1-367-1	2,091.55 m ²
大門3丁目	大門3-14	4,226.14 m ²
大門中原	大門3-21-2	1,254.00 m ²
大門第1	塩船1	2,337.00 m ²
塩船	塩船210	1,200.00 m ²
野上町1丁目	野上町1-35-3	4,991.00 m ²
野上町2丁目	野上町2-222	6,539.27 m ²
吹上	吹上214-3	3,841.00 m ²
吹上天平	吹上44-1	1,856.00 m ²
今寺1丁目	今寺1-542-5	2,012.00 m ²
今寺4丁目	今寺4-10	8,754.03 m ²
谷野	木野下2-235-1	766.90 m ²
木野下1丁目	木野下1-11	1,476.00 m ²
畑中総合	畑中2-252-1	1,658.00 m ²
柚木町	柚木町2-313-1	1,655.72 m ²
柚木町1丁目	柚木町1-240-12	661.00 m ²
柚木町3丁目	柚木町3-521-4	1,115.00 m ²
和田町	和田町2-422-1	1,693.71 m ²
梅郷1・2丁目	梅郷1-203-3	1,701.56 m ²
梅郷5丁目	梅郷5-1081-1	926.10 m ²
梅郷6丁目	梅郷6-1248-1	1,441.00 m ²
二俣尾2丁目	二俣尾2-387-1	1,306.00 m ²
二俣尾5丁目南	二俣尾5-1262-1	1,070.00 m ²
二俣尾5丁目第2	二俣尾5-164	1,345.87 m ²
御岳	御岳1-115	7,337.17 m ²
御岳2丁目	御岳2-295-1	571.00 m ²
沢井市民センター	沢井2-727-1	4,987.00 m ²
御岳本町	御岳本町224-3	2,491.64 m ²
富岡3丁目	富岡3-1168	1,862.49 m ²
黒沢1丁目	黒沢1-17-1	1,812.00 m ²
黒沢3丁目第2	黒沢3-1820-1	1,808.00 m ²
小曾木市民センター	小曾木3-1656-1	4,023.17 m ²
小曾木2丁目	小曾木2-633	4,297.33 m ²
小曾木5丁目	小曾木5-2977	2,496.67 m ²

黒 沢 中 央	黒沢2-991-1	1,260.00 m ²
黒 沢 1 丁 目 第 2	黒沢1-483-1	1,385.52 m ²
成 木 2 丁 目	成木2-161	4,846.94 m ²
成 木 6 丁 目	成木6-287	1,088.97 m ²
成 木 7 丁 目	成木7-828-6	1,810.40 m ²
成 木 8 丁 目	成木8-422-2	594.00 m ²
城 前	東青梅6-11-5	3,042.00 m ²
早 道	東青梅5-17-5	3,260.25 m ²
分 教 場 跡	師岡町1-1301-1	1,139.69 m ²
根 ケ 布 1 丁 目	根ヶ布1-401	879.82 m ²
新 町 第 1	新町1-32-17	2,066.07 m ²
新 町 第 5	新町5-17-6	1,600.50 m ²
河 辺 町 6 丁 目	河辺町6-17-12	1,018.00 m ²
藤 橋 2 丁 目	藤橋2-562-2	6,243.20 m ²
今 井 柳 田	今井1-628-1	1,330.34 m ²
今 井 2 丁 目	今井2-784-1	1,675.00 m ²
今 井 七 日 市 場	今井2-1093-1	960.09 m ²
今 井 総 合	今井2-1083-1	3,084.99 m ²
今 井 3 丁 目	今井3-9-10	1,547.66 m ²
合 計	70 か 所	161,174.61 m ²

第 9 章 社会教育関係委員名簿

1 教育委員

職名	氏名	任命年月日	任期年月日	備考
教育長	橋本雅幸	令和3年10月13日	令和6年10月12日	第1期
職務代理者	稲葉恭子	令和2年10月1日	令和6年9月30日	第2期
委員	百合陽子	令和5年10月1日	令和9年9月30日	第2期
〃	杉本洋	令和3年12月21日	令和7年12月20日	第1期
〃	徳長邦彦	令和4年11月2日	令和8年11月1日	第1期

2 社会教育委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
富田聖和	学校教育		鈴木齊太郎	社会教育	
神山敬章			鶴岡則子	家庭教育	
市川幸次			白井順子		
栗原郁夫	社会教育		◎宮野良一	学識経験者	
○吉野康一			園田陽子		

任期：令和4年5月14日～令和6年5月13日 ◎は議長、○は副議長

3 青少年委員

氏名	選出学校区	備考	氏名	選出学校区	備考
内田紀弘	第一小	4.30退任	白井敬子	成木小	4.30退任
大野裕昭		5.1就任	浅井健		5.1就任
広瀬善規	第二小	4.30退任	岡部真紀	河辺小	
寄口裕司		5.1就任	○阿多洋和	新町小	
増田透	第三小	4.30退任	唐津直樹	霞台小	
武藤一由		5.1就任	石川富士男	友田小	
◎豊田奨	第四小		○中山誠一	今井小	
梅本亘	第五小		古賀勝	若草小	
渡辺淳一	第六小	4.30退任	山口佳子	藤橋小	
柳澤裕之		5.1就任	樋口篤史	吹上小	
小野寺洋智	第七小				

任期：令和3年5月1日～令和5年4月30日 ◎は会長、○は副会長
令和5年5月1日～令和7年4月30日

4 生涯学習推進市民会議委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
坂田真吾	学識経験者		上田實	団体代表者	5.6就任
森田哲生			高田哲也		6.22退任
上村礼子		4.1就任	横井由佳		6.23就任
秋山拓実			冲山恵子		
栗原郁夫			須崎八州治		
平廣子	団体代表者		東直也		
小椋勝宏			相澤麻由美		
○増子ますみ			◎林義巳		
和山満雄		5.5退任			

任期：令和4年10月1日～令和6年9月30日 ◎は議長、○は副議長

5 文化財保護審議会委員

氏名	備考	氏名	備考
◎ 稲葉政満		棚橋正道	
○ 山本勉		久保田正寿	
馬場憲一		西村慎太郎	
冲川伸夫		三戸久美子	
保坂一房		守田正志	

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は副会長

6 文化財保護指導員連絡協議会

氏名	備考	氏名	備考
三好ゆき江	12.31退任	荒井悦子	
◎ 神森正	12.31まで	塚田直樹	
○ 小島みどり	1.1から	冲祐昭	
東山啓子	12.31まで	黒田耕	
◎ 御手洗望	1.1から	儘田菜つ美	
梅田定宏	1.1就任		

任期：令和4年1月1日～令和5年12月31日、令和6年1月1日～令和7年12月31日

◎は連絡協議会会長、○は連絡協議会副会長

7 美術館運営委員会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
妹尾達実	学校教育 関係	4.12退任	◎橋本善八	知識経験者	
吉原剛		4.13就任	○佐川美智子		
白井順子	社会教育 関係		塩野麻里		
牧野光代					
持田晃子					

任期：令和4年10月7日～令和6年10月6日 ◎は委員長、○は副委員長

8 図書館運営協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
塚田直樹	学校教育 関係者	5.23退任	川名政子	社会教育 関係者	9.30退任
鎌田博志		5.24就任	伊藤嘉敏		10.1就任
○平岡直実			清水久恵	知識経験者	5.23退任
園田陽子		築地節子	5.24就任		
猪俣太郎	社会教育 関係者	7.5退任	中島健士郎		5.23退任
榎戸貴敏		7.6就任	柿本年宏		5.24就任
			◎沖川伸夫		

任期：令和5年10月1日～令和7年9月30日 ◎は会長、○は副会長

9 学校施設開放運営委員会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎神尾健彦	小学校校長		大兼明日香	小学校体育教諭	
○神野孝彦	中学校校長		早川博	文化関係団体	
伊藤貴紀	小学校副校長		島田規啓	体育関係団体	
高野進	中学校副校長		森山優一郎		
佐藤有咲	小学校音楽教諭		高田哲也	P T A 役員	

任期：令和5年4月1日～令和6年3月31日 ◎は委員長、○は副委員長

10 青梅市文化交流センター運営協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎橋本 研	利用団体の代表		京正 等	自治会の代表	
本田 正実			藤田 史彦		
斉藤 裕子			○森本 真也子	生涯学習コー ディネーター	
中林 彰子			鬼塚 昌和	公募の市民	
増子 ますみ	生涯学習推進 市民会議の代表		/		

任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日 ◎は委員長、○は副委員長

11 青梅市スポーツ振興審議会委員

氏名	選出区分	氏名	選出区分
○杉山 裕之	社会体育関係	◎森田 昭子	知識経験者
神尾 和弘		市川 幸次	
渡辺 清美		小花 紀彦	
武藤 比奈子		山本 浩	
神野 孝彦	学校体育関係		

任期：令和4年5月14日～令和6年5月13日 ◎は会長、○は副会長

12 青梅市スポーツ推進委員

氏名	担当地区	氏名	担当地区
荒井 早苗	第1支会	浅見 幸男	第6支会
菅野 正浩		黒木 伸二	
藤野 昌男		野口 真吾	第7支会
◎渡辺 清美	第2支会	大野 博之	第8支会
細川 昭男		○野村 欣史	
岩田 忠		○三角 和則	
谷村 光智		森 真紀	
相原 敏治	第3支会	中西 裕樹	第9支会
寺島 永子		清水 唯人	
井上 学	第4支会	奥山 忠夫	第10支会
原島 弘			
金丸 典子	第5支会	久保田 靖典	第11支会
田端 和広		石上 憲志郎	
			三 団 地

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は副会長

青梅市の社会教育 令和5年度版

発行 青梅市教育委員会

編集 青梅市教育委員会 生涯学習部 社会教育課

〒198-8701

青梅市東青梅1丁目11番地の1

TEL 0428-22-1111 (代表)

